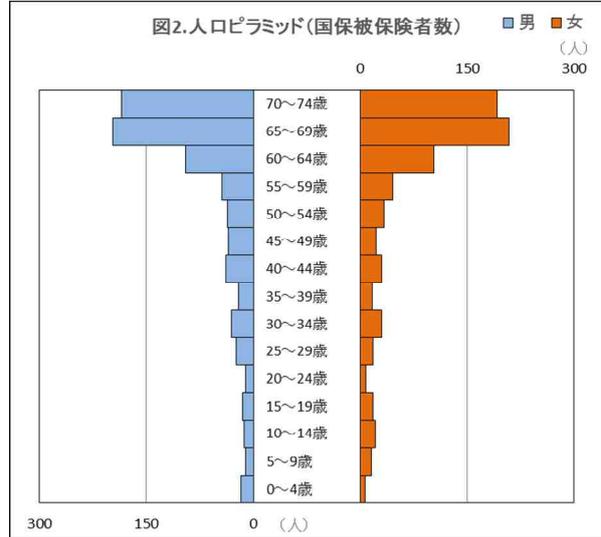
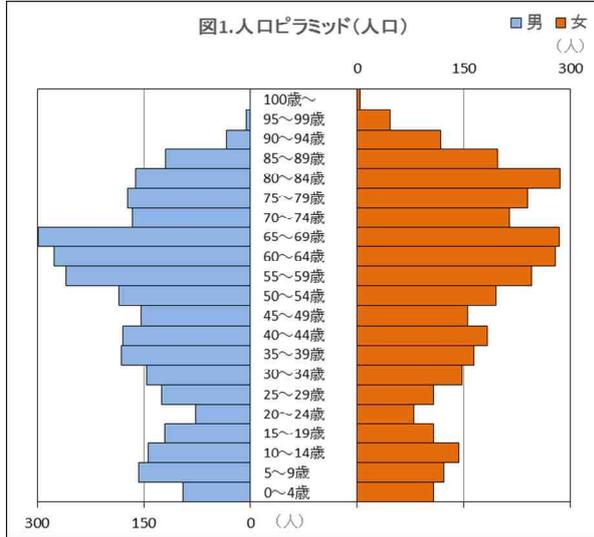


# 三朝町

## 概要

人口総数	6,490人
高齢化率	36.2%
国保被保険者数	1,544人
国保加入率	23.8%
国保被保険者の平均年齢	56.3歳

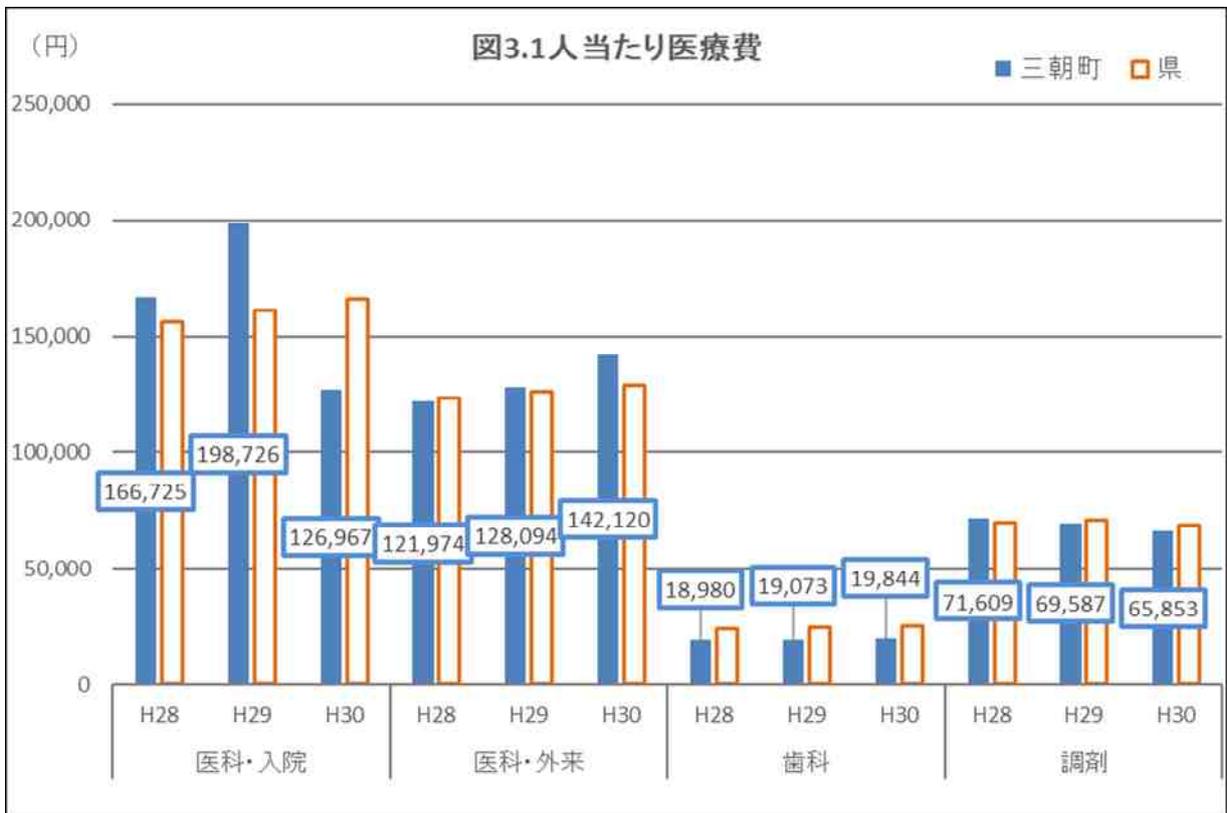
出典：KDB帳票No.3(平成30年度累計)



出典：KDB帳票No.5(平成30年度累計)

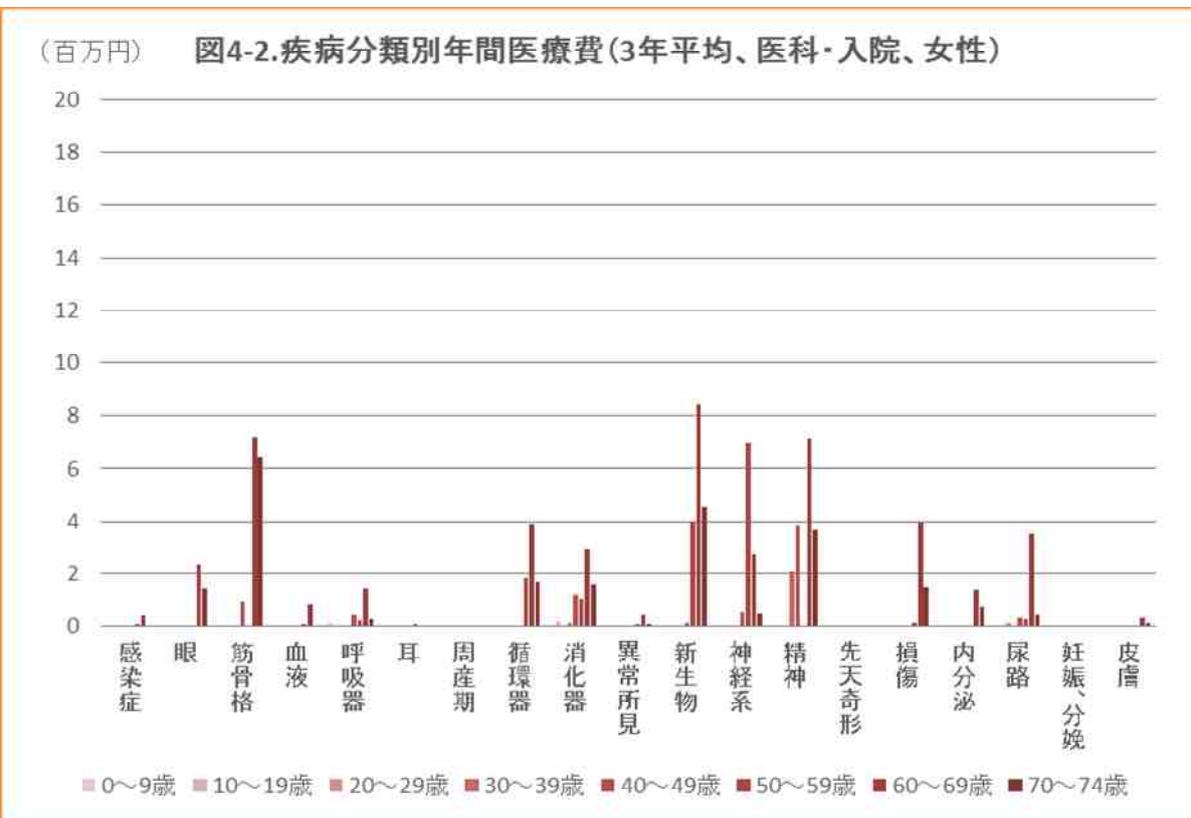
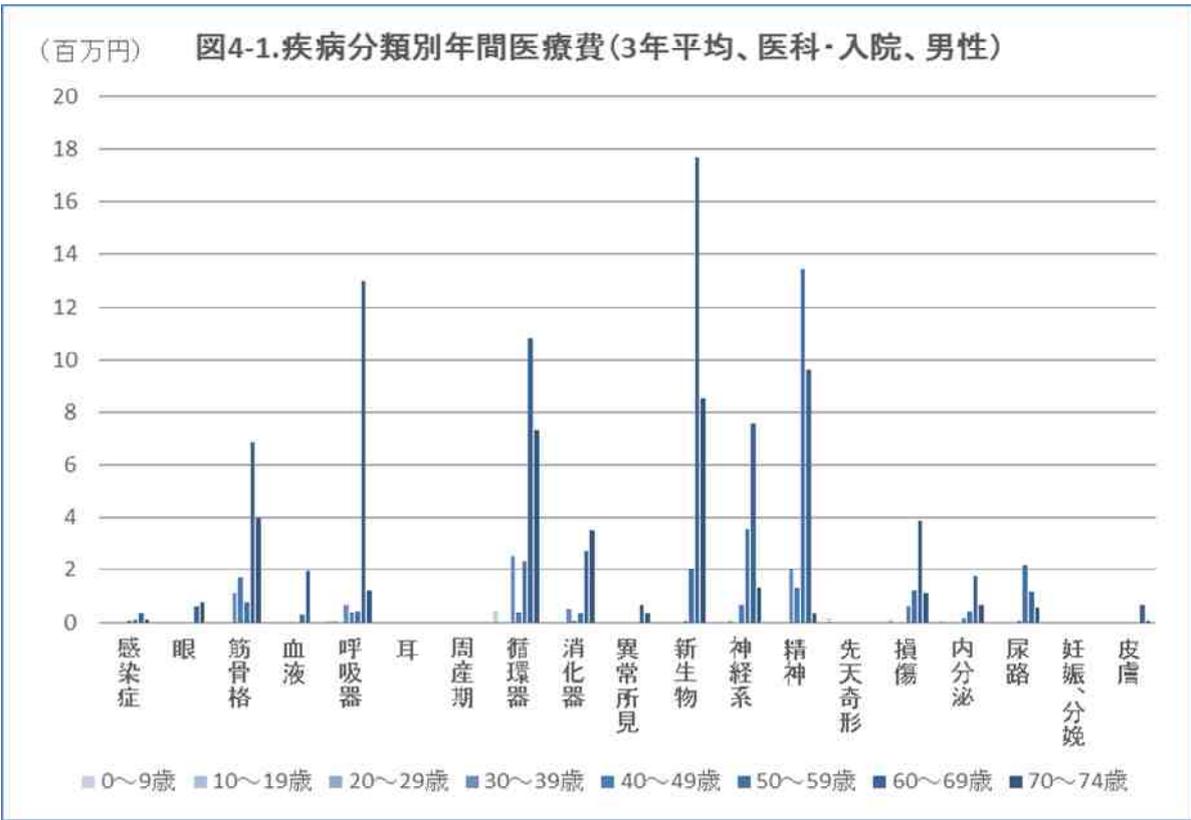
# 三朝町

## 医療費の状況



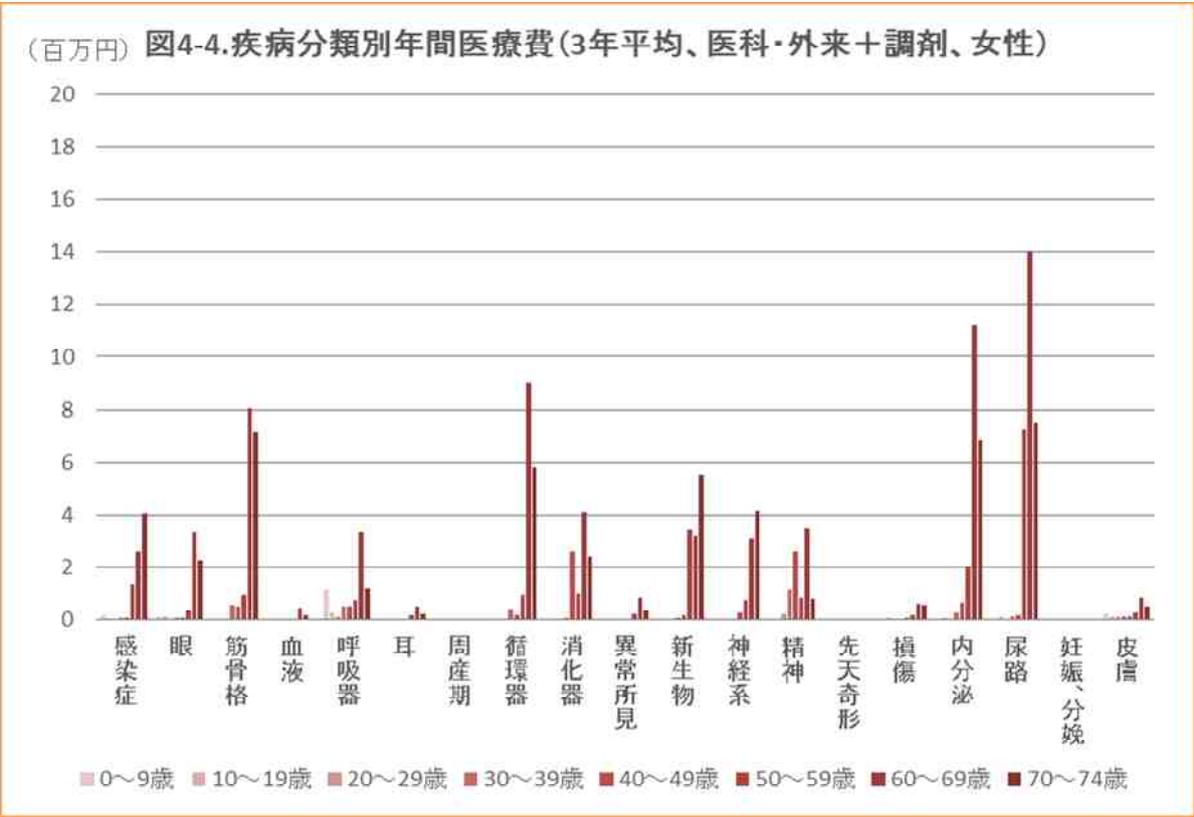
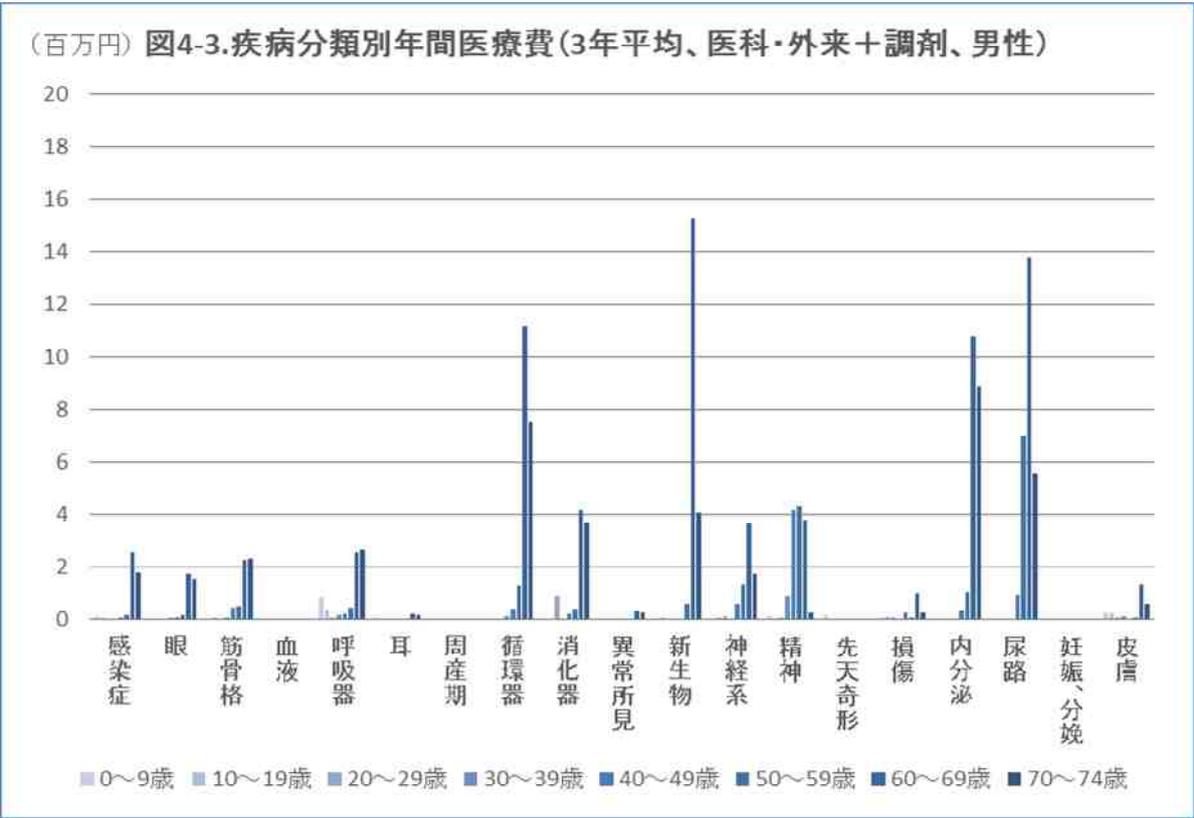
市町村のみ、グラフに1人当たり医療費を表示

出典：国保総合システム(平成28～30年度)



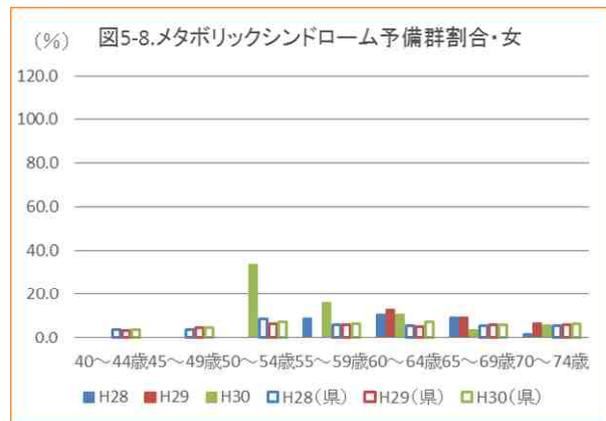
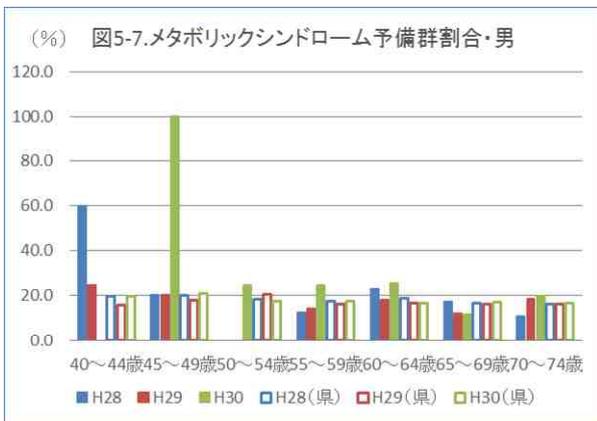
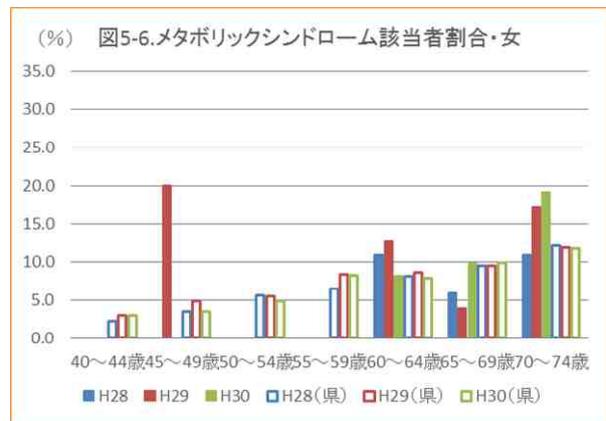
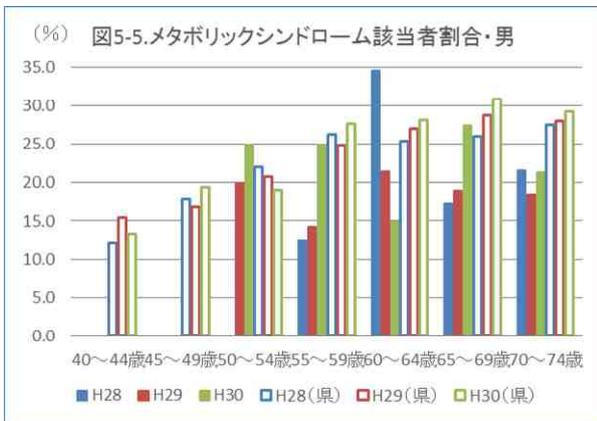
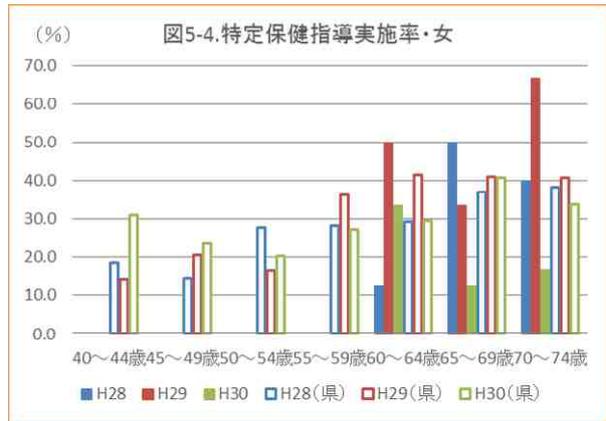
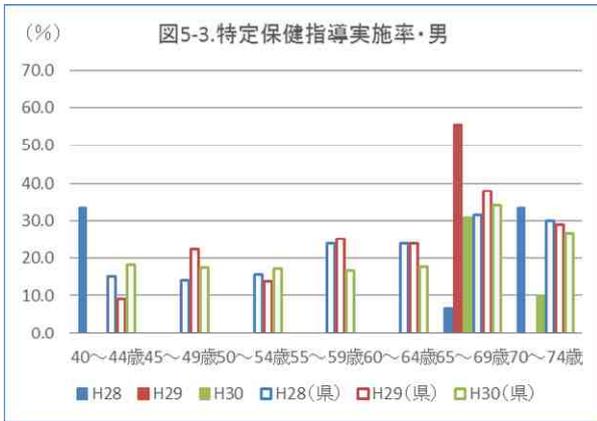
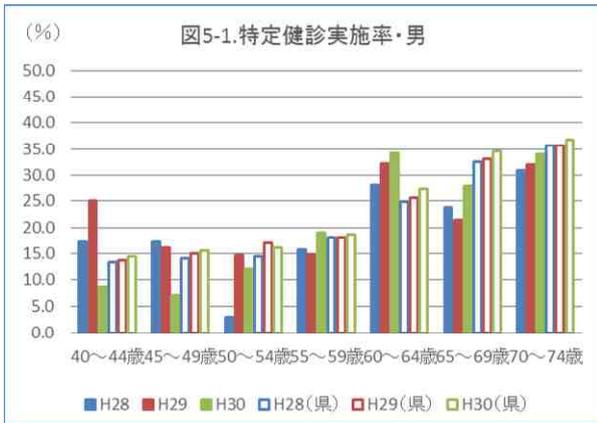
本データは、医科に係る入院レセプトのみ

出典：KDB帳票No.42(疾病別医療費分析(大分類))(平成28～30年度)

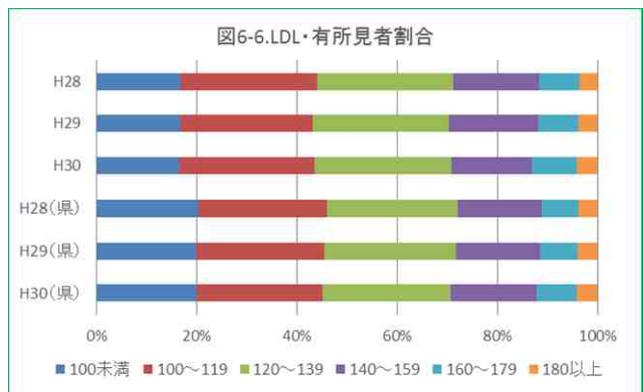
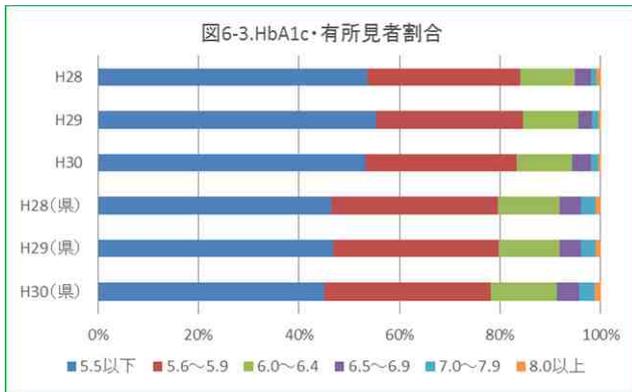
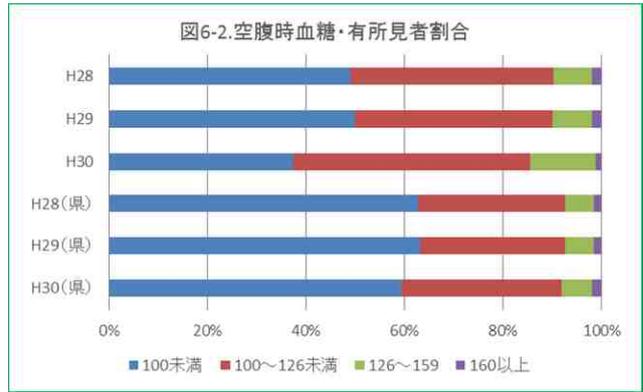


本データは、医科に係る外来レセプトとそれに紐づく調剤レセプト

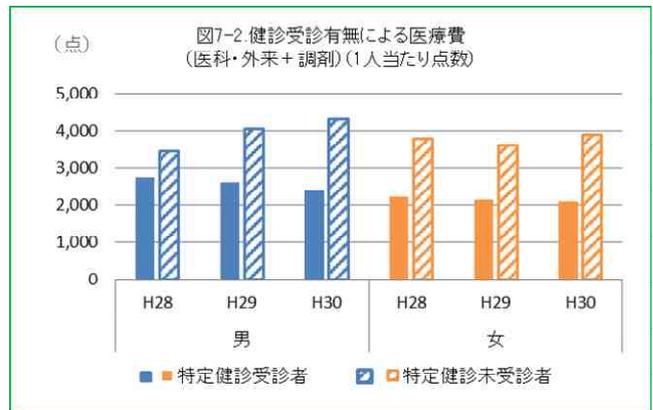
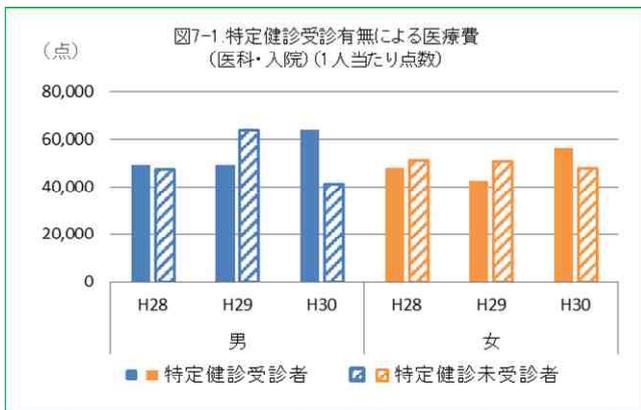
出典：KDB帳票No.42(疾病別医療費分析(大分類))(平成28～30年度)



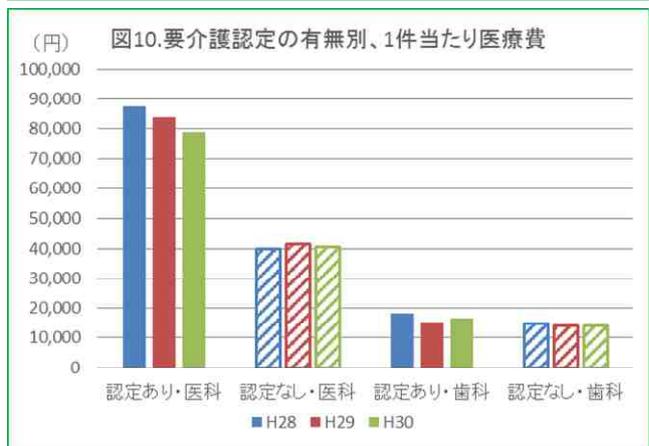
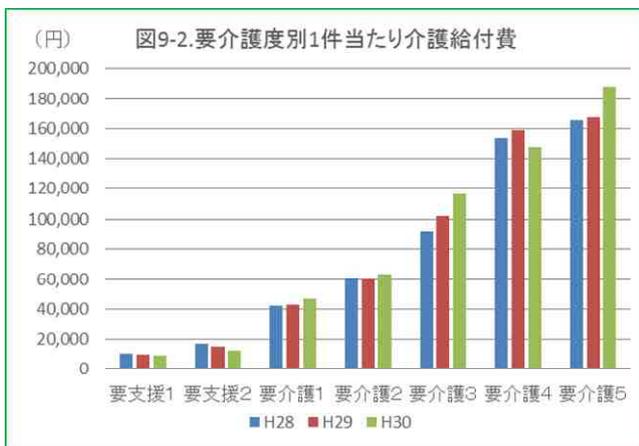
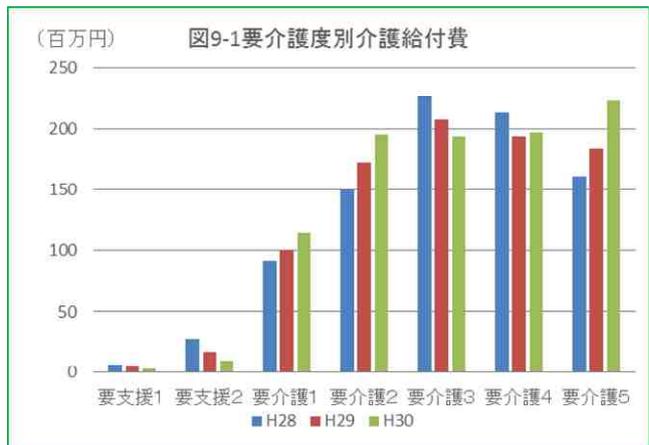
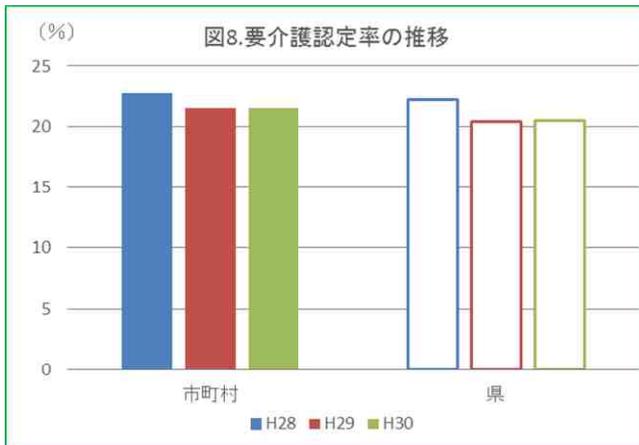
出典：特定健診データ管理システムTKCA002/TKCA012（平成28～30年度）



出典:特定健診データ管理システムTKAC003(平成28~30年度)



出典:KDBNo.46(医療費分析(健診有無別))(平成28~30年度)



出典:KDB帳票No.1(地域の全体像の把握)(平成28~30年度)

【医療費の状況】

1人当たり医療費の医科・入院が、平成29年度に比べ約40%減少して県平均より約23%低くなり、県内で最も低い。また歯科も県平均より約20%低い。  
 入院医療費は男性が女性の1.5倍以上高いが、外来医療費は男性と女性で大きな差はない。  
 疾病分類別入院医療費は、男女とも新生物と精神が高い。  
 外来医療費は男女とも尿路、内分泌の順に高くこの2疾患で全外来医療費の約3割を占める。尿路は50歳代から増えている。

【特定健診の状況】

特定保健指導実施率は男女とも59歳以下の年代では実施されていない。実施している女性の60歳以上の年代でもH29年度より減少し、65~74歳ではH29年度の約1/3に減少している。  
 男性のメタボリックシンドロームの予備群の割合が県平均より高い年代が多く、45~49歳では予備群の割合が100%である。  
 空腹時血糖の保健指導判定値以上の割合が県平均より高く、H28年度・H29年度よりも増えている。また、HbA1cの有所見者割合は、県平均と比べ正常値の割合が高いが、保健指導判定値の割合がH29年度より増加してきている。

【介護の状況】

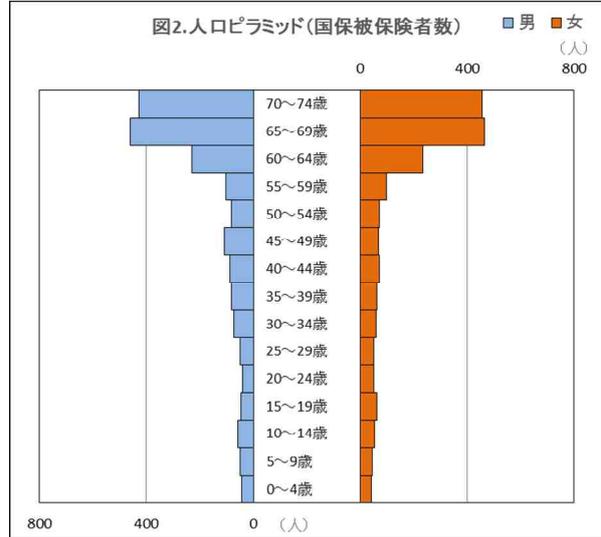
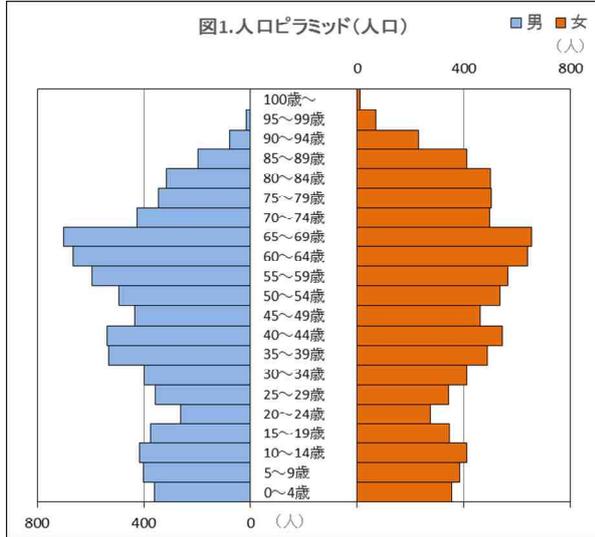
- 要介護度別介護給付費は、要支援が平成28年度の1/2以下に減少している。
- 1件当たり介護給付費は要支援が減少し、要介護は増加傾向である。

# 湯梨浜町

## 概要

人口総数	16,547人
高齢化率	30.0%
国保被保険者数	3,834人
国保加入率	23.2%
国保被保険者の平均年齢	54.1歳

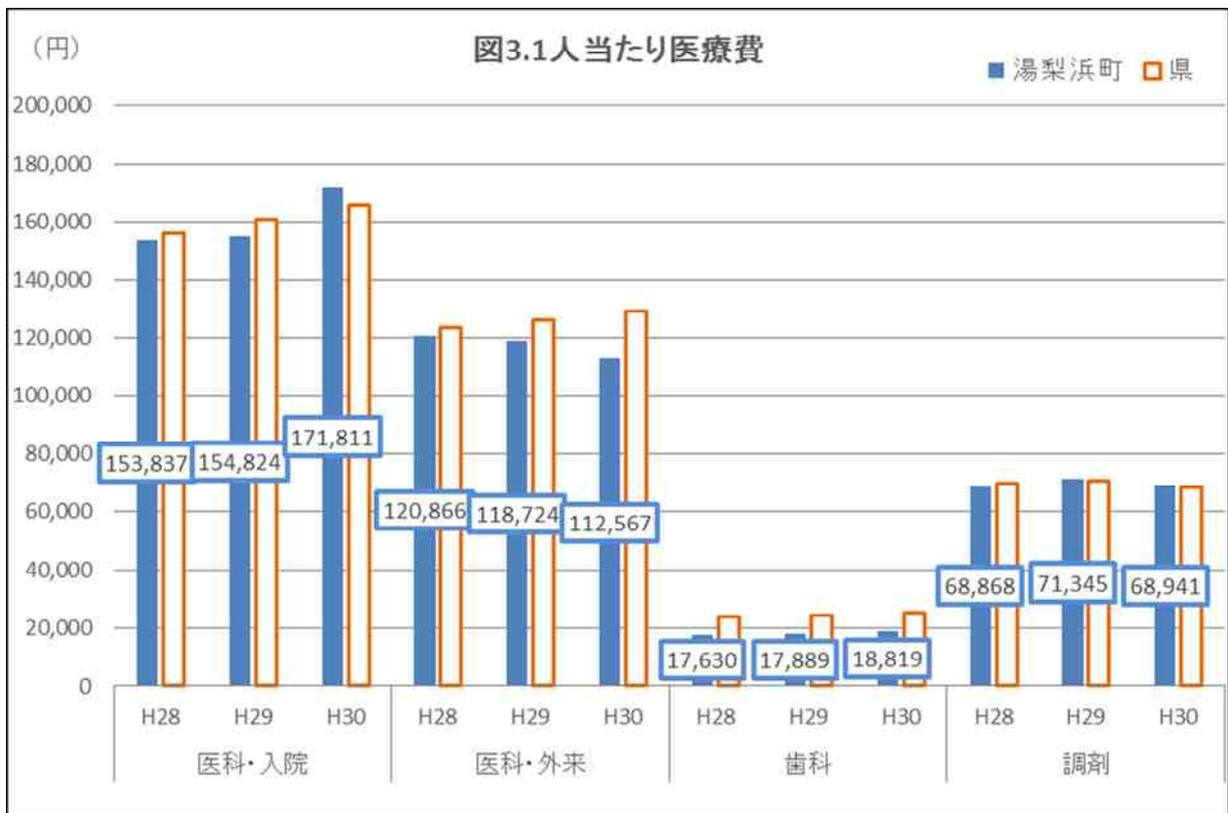
出典：KDB帳票No.3(平成30年度累計)



出典：KDB帳票No.5(平成30年度累計)

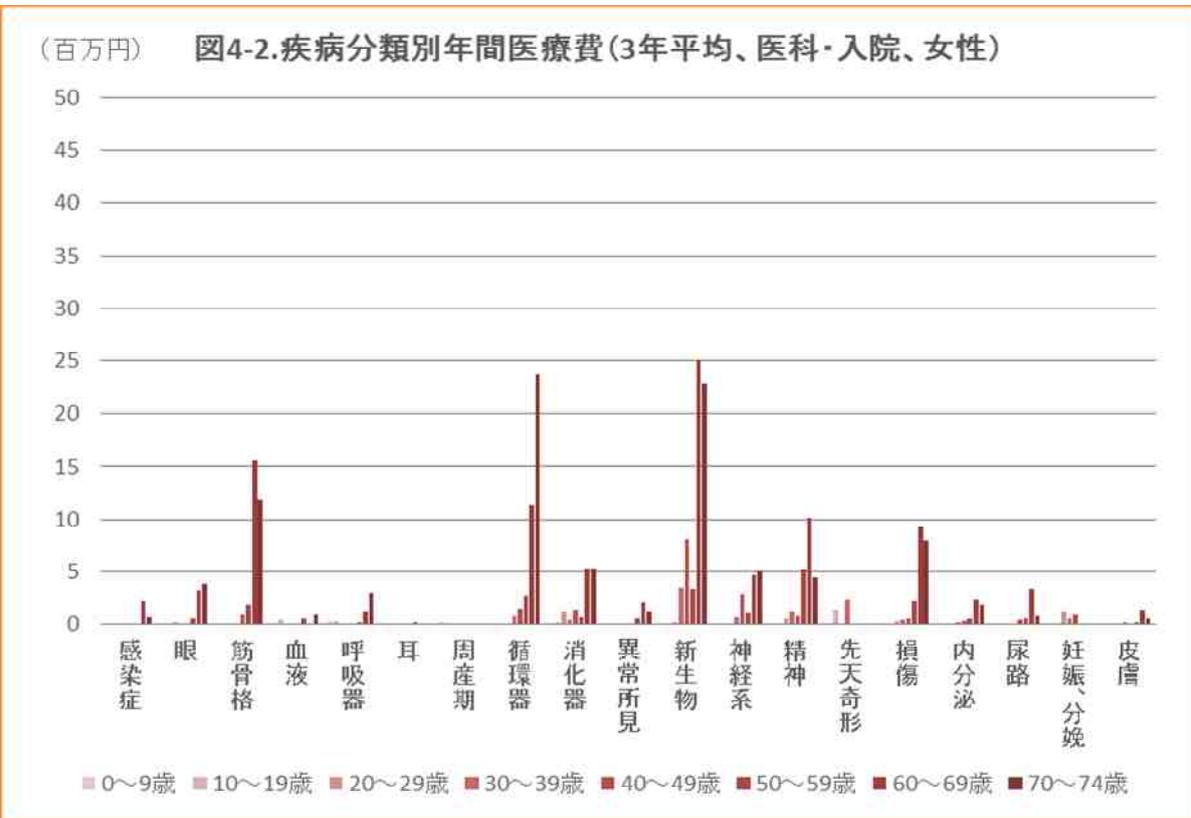
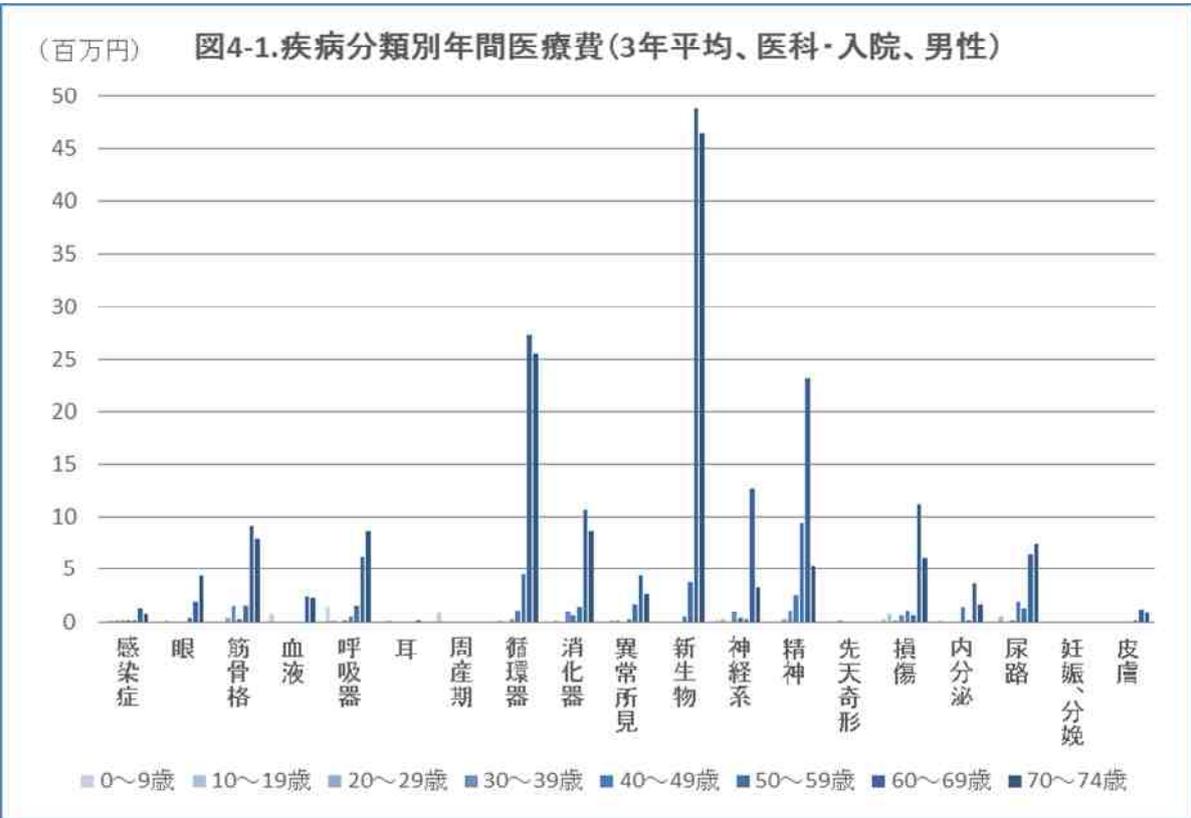
# 湯梨浜町

## 医療費の状況



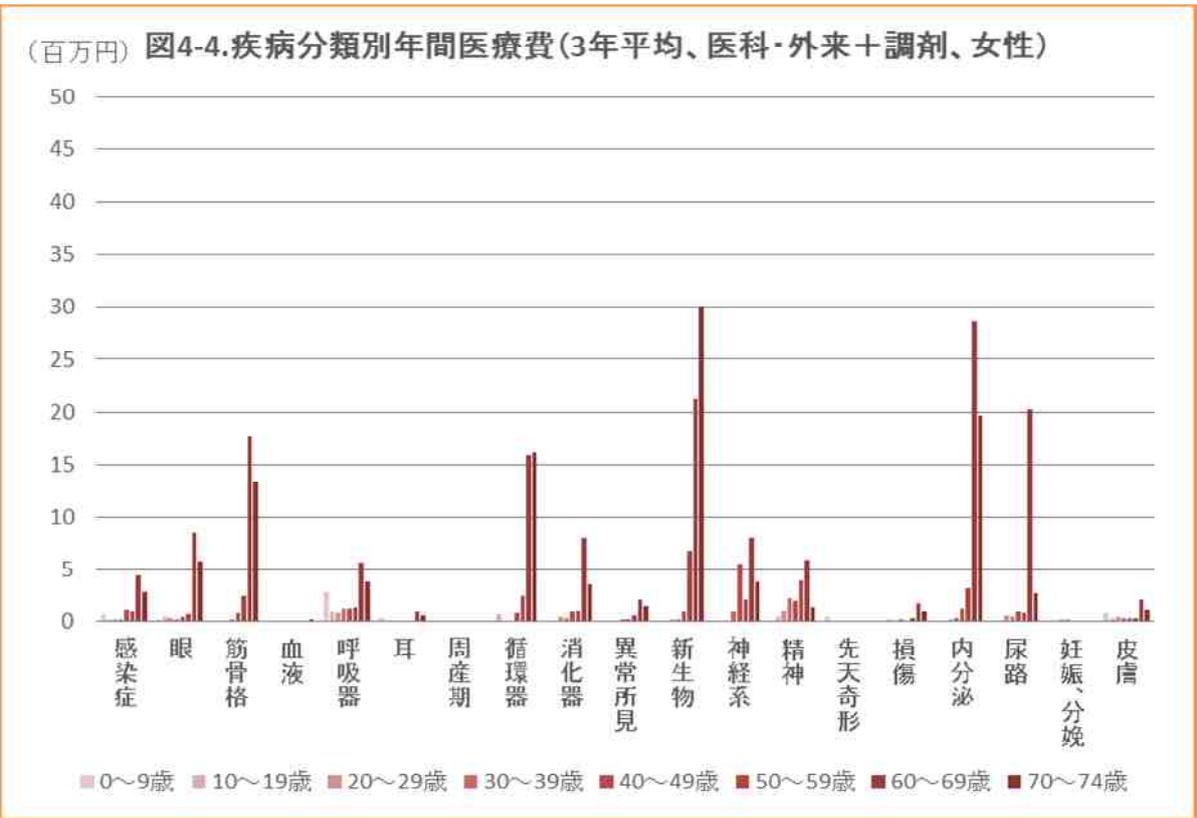
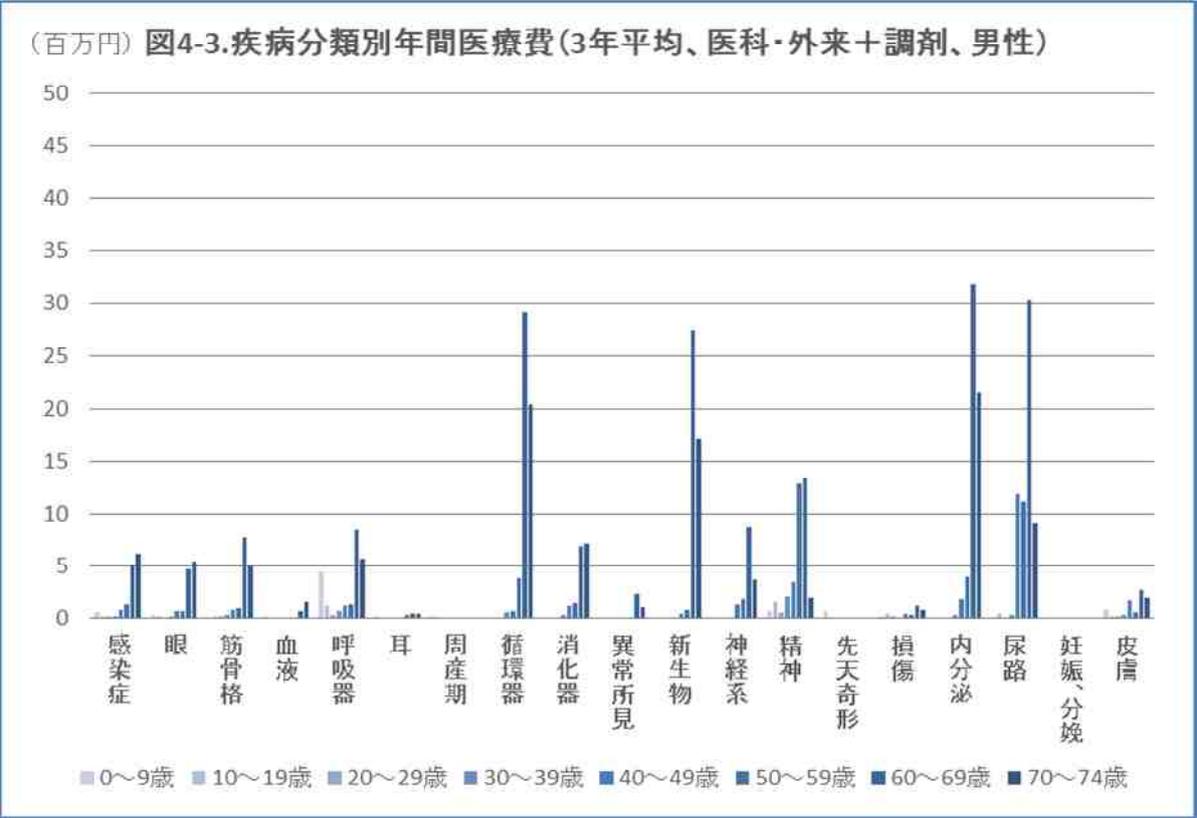
市町村のみ、グラフに1人当たり医療費を表示

出典：国保総合システム(平成28～30年度)



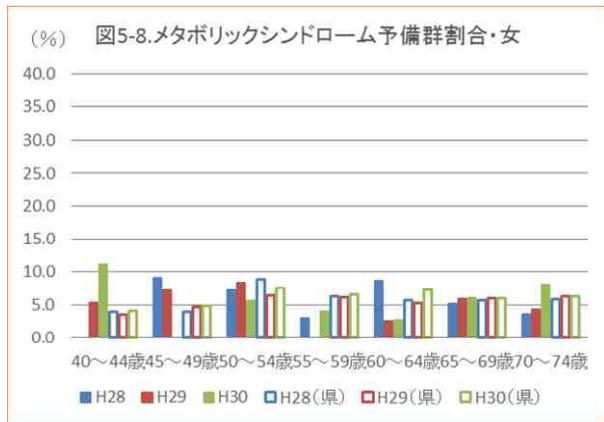
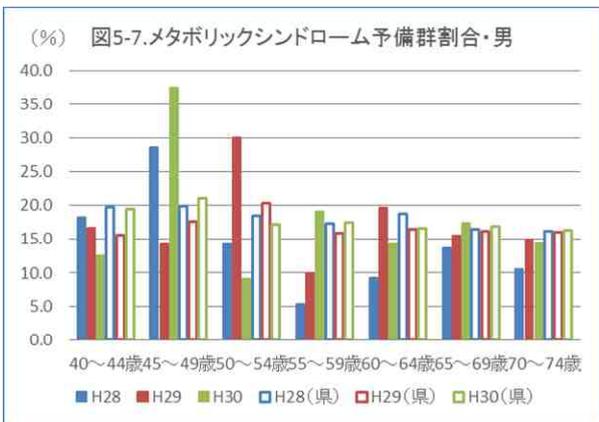
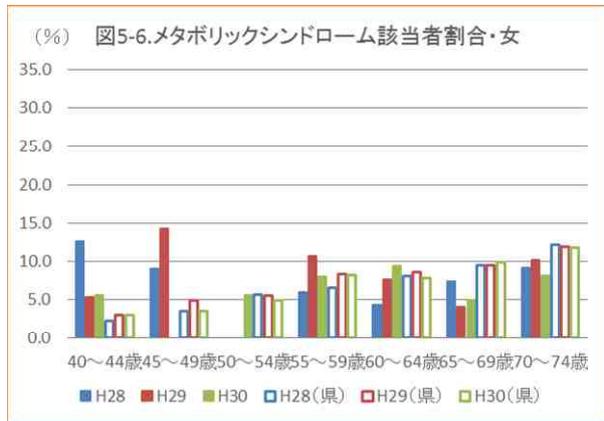
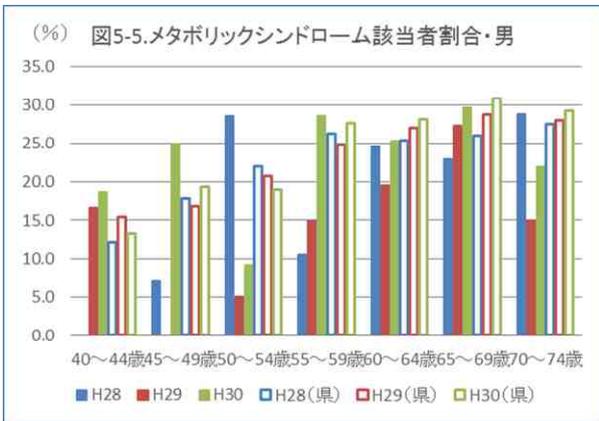
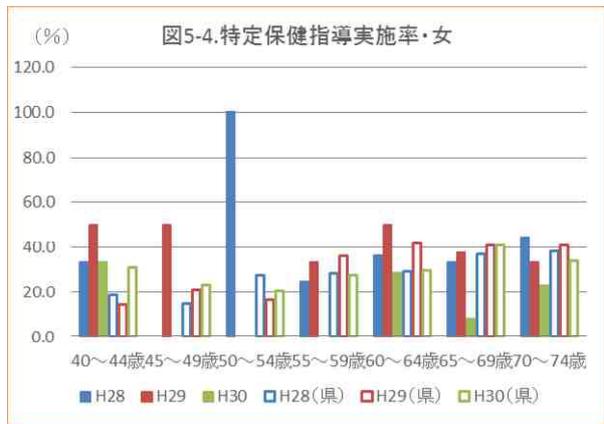
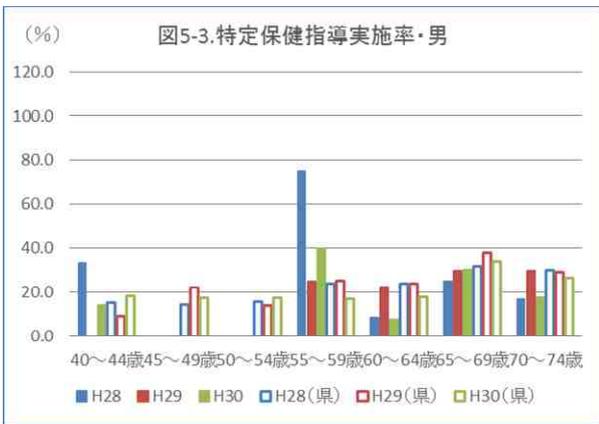
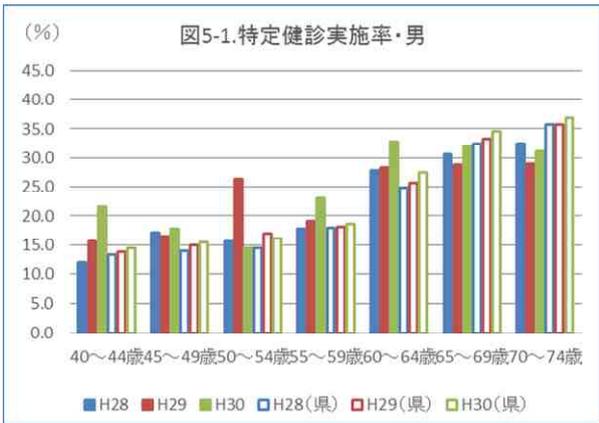
本データは、医科に係る入院レセプトのみ

出典：KDB帳票No.42(疾病別医療費分析(大分類))(平成28～30年度)

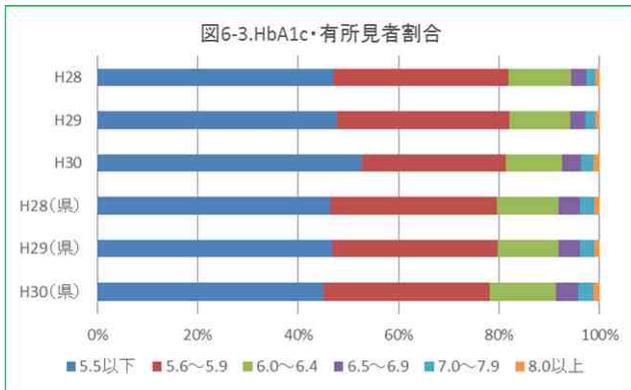
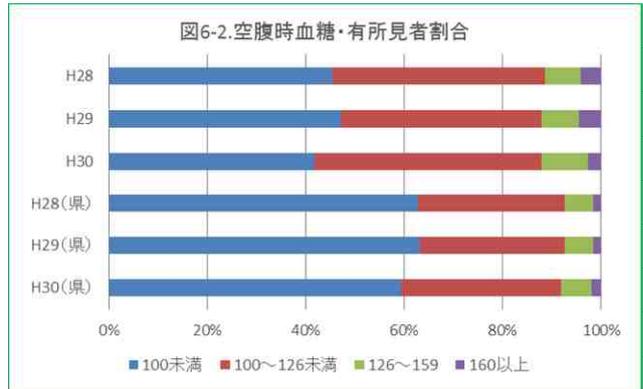
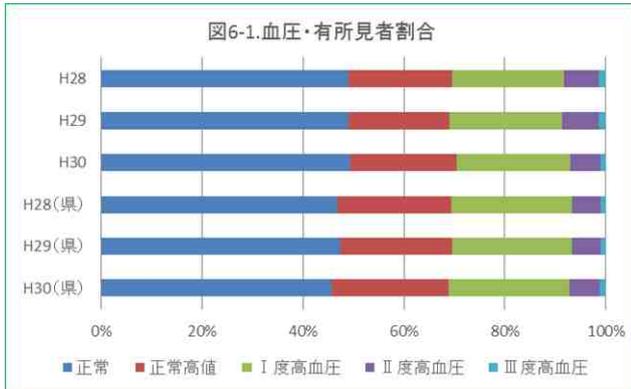


本データは、医科に係る外来レセプトとそれに紐づく調剤レセプト

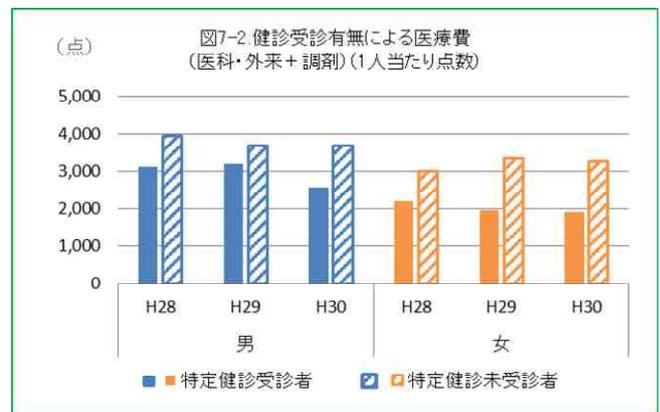
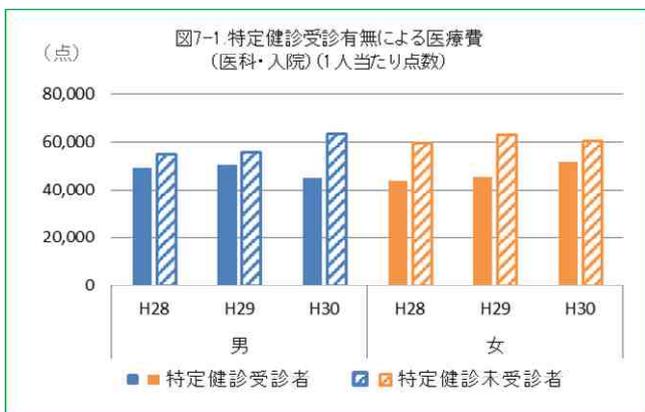
出典：KDB帳票No.42(疾病別医療費分析(大分類))(平成28～30年度)



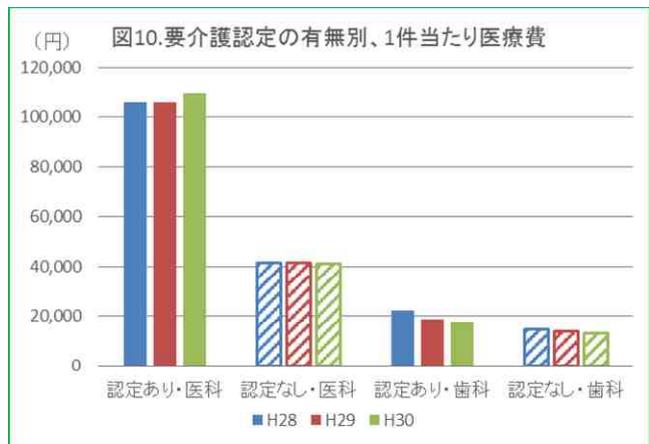
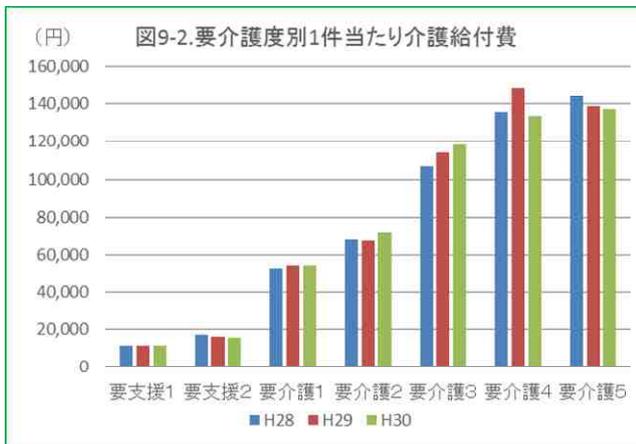
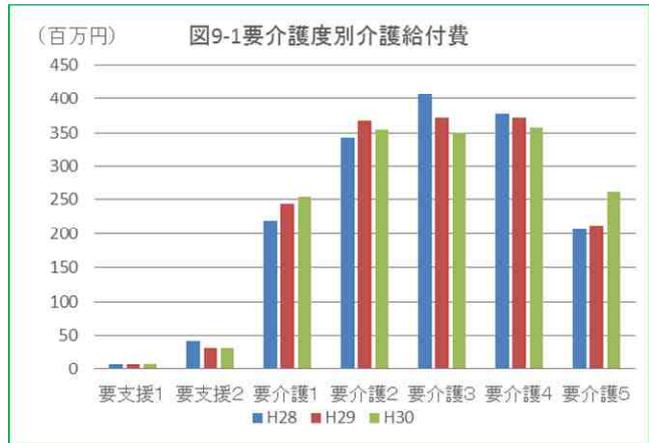
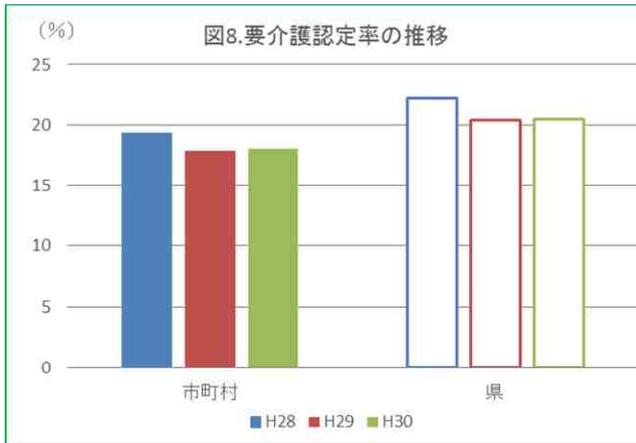
出典: 特定健診データ管理システムTKCA002/TKCA012 (平成28~30年度)



出典: 特定健診データ管理システムTKAC003 (平成28~30年度)



出典: KDBNo.46 (医療費分析(健診有無別)) (平成28~30年度)



出典：KDB帳票No.1(地域の全体像の把握)(平成28～30年度)

【医療費の状況】

1人当たり医療費の医科・入院は増加傾向にあり、県平均より高くなった。歯科は県平均より約30%低いが増加傾向にある。

疾病分類別入院医療費は、男女とも他の疾患と比べて新生物が高く、全入院医療費の約30%を占めている。

【特定健診の状況】

特定健診実施率は、県平均と比べると男女とも年代によりばらつきがあり、H29年度と比べると全体的に増加傾向にある。特定保健指導は59歳以下で実施していない年代もある。

メタボリックシンドローム予備群の割合では、45～49歳の男性が県平均より約1.5倍と高く、H29年度の約2倍に増えている。

空腹時血糖の有所見者割合は県平均より正常値の割合が低く、H28年度・H29年度より減少してきており、保健指導判定値以上の割合が50%を超えている。HbA1cの有所見者割合は、県平均と比べ正常値の割合が高く、H28年度・H29年度より増加している。

【介護の状況】

○要介護認定率は県平均より低く、平成29年度とほぼ同率である。

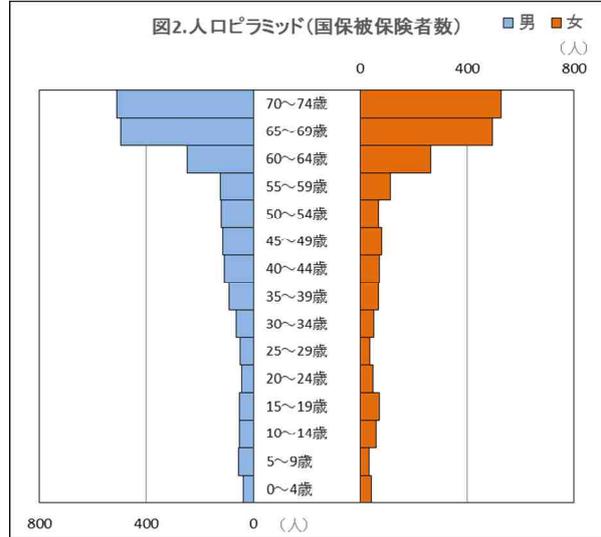
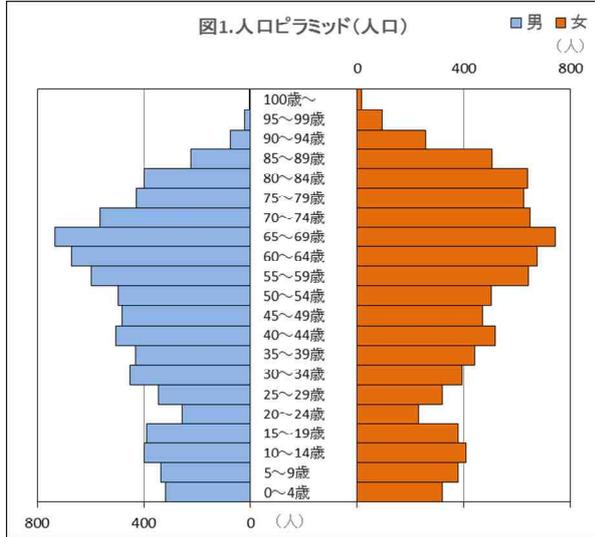
○要介護5の介護給付費が、平成29年度の約1.2倍に増えている。

# 琴浦町

## 概要

人口総数	17,342人
高齢化率	34.5%
国保被保険者数	4,193人
国保加入率	24.2%
国保被保険者の平均年齢	55.1歳

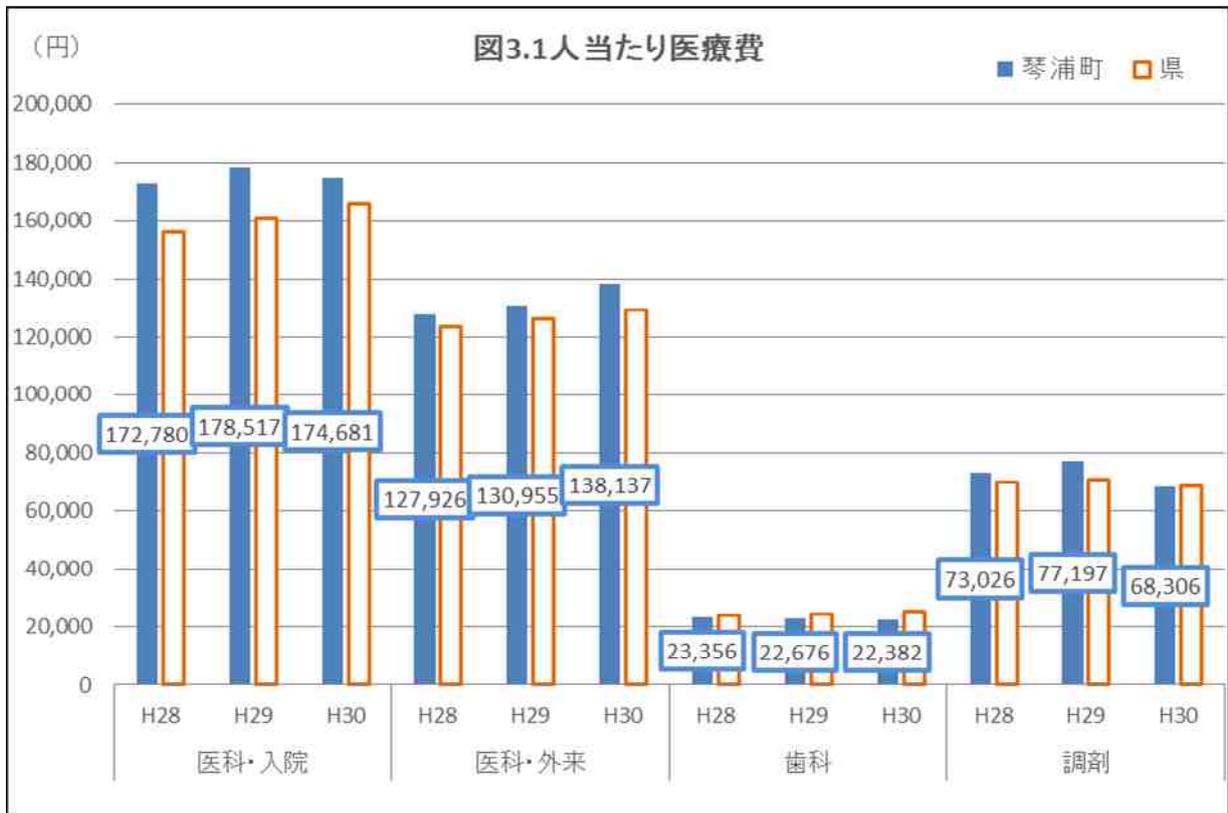
出典：KDB帳票No.3(平成30年度累計)



出典：KDB帳票No.5(平成30年度累計)

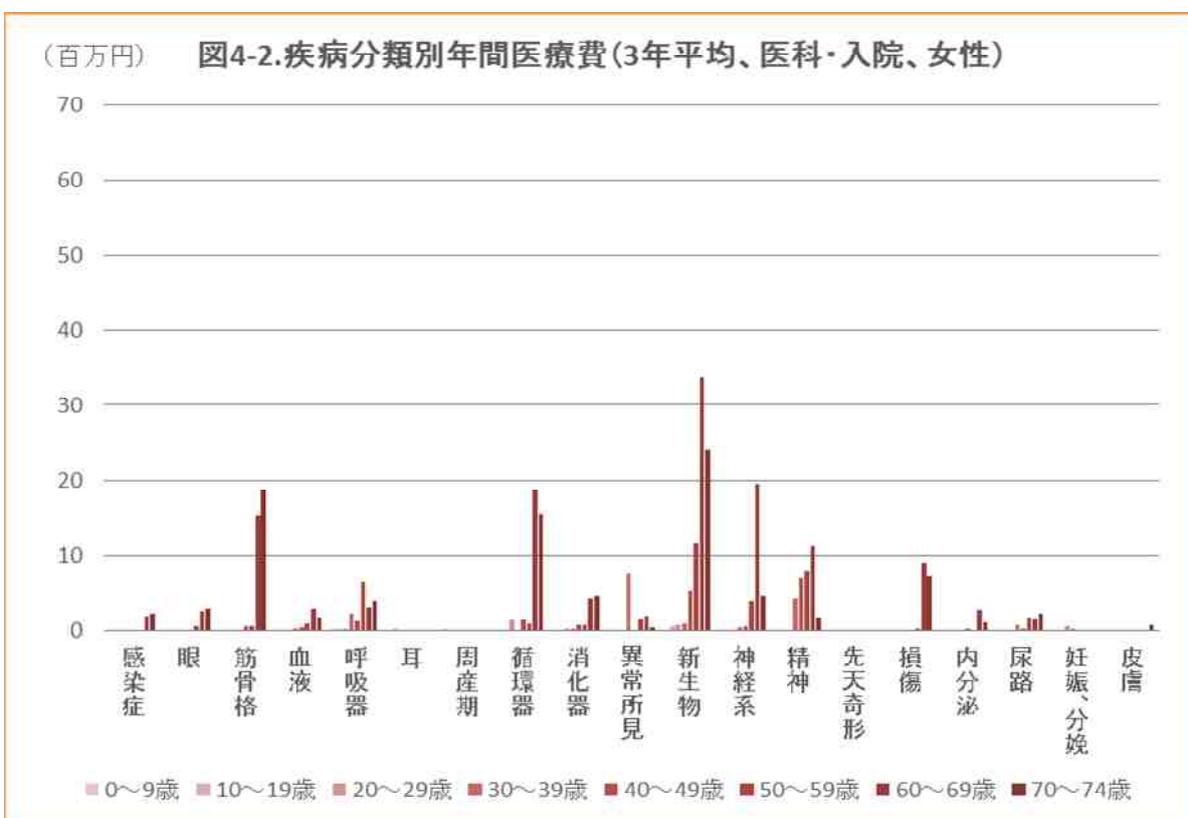
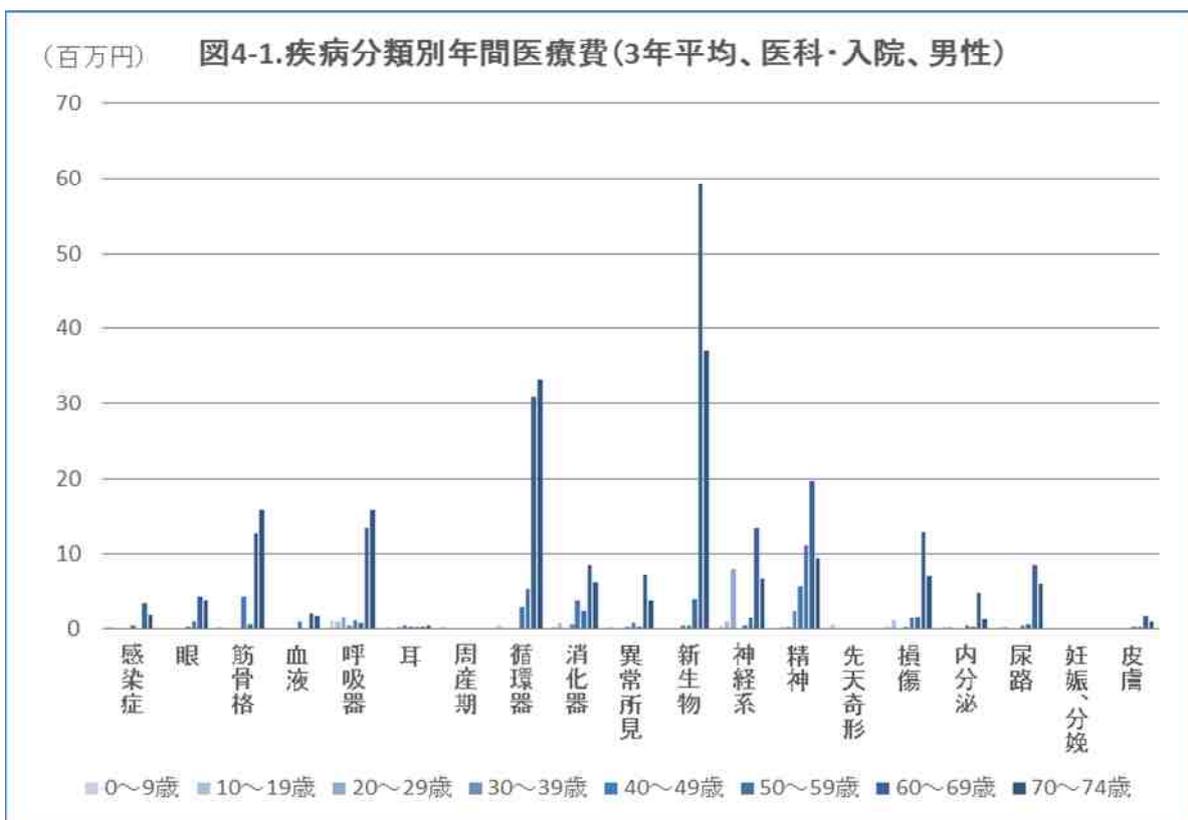
# 琴浦町

## 医療費の状況



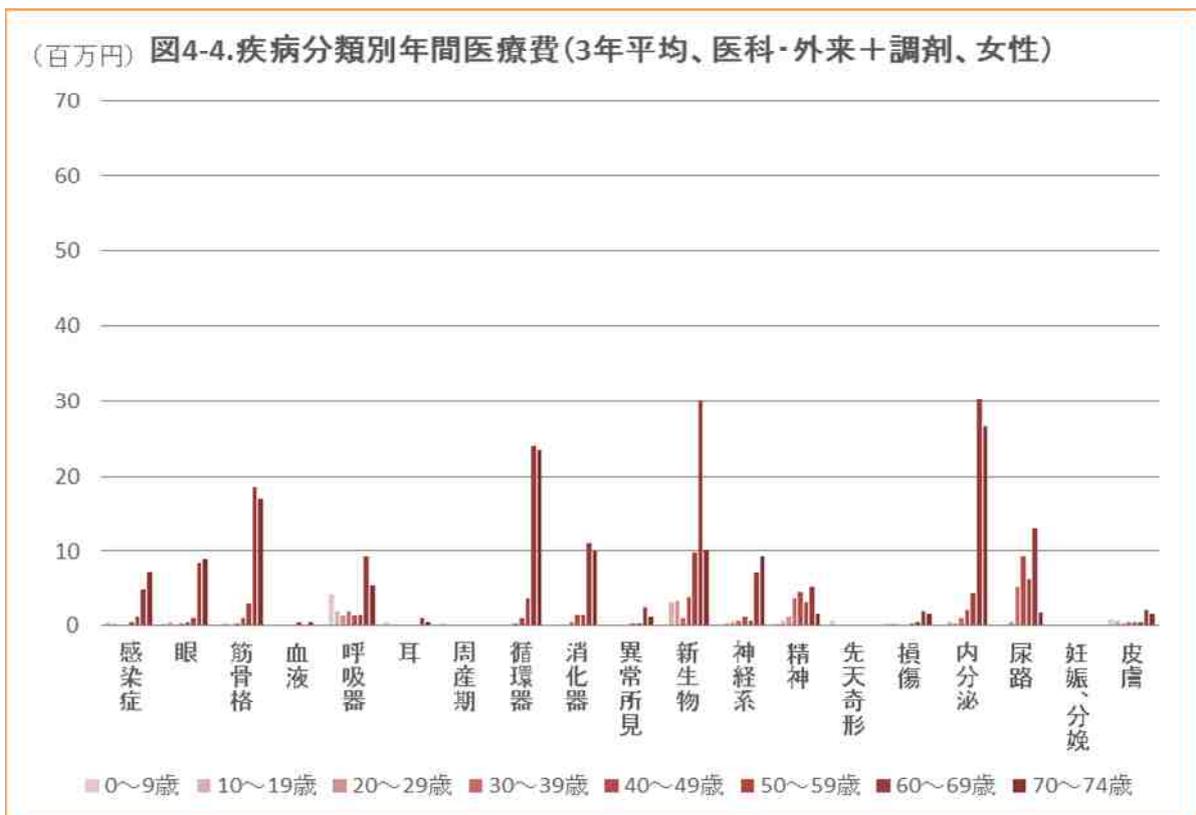
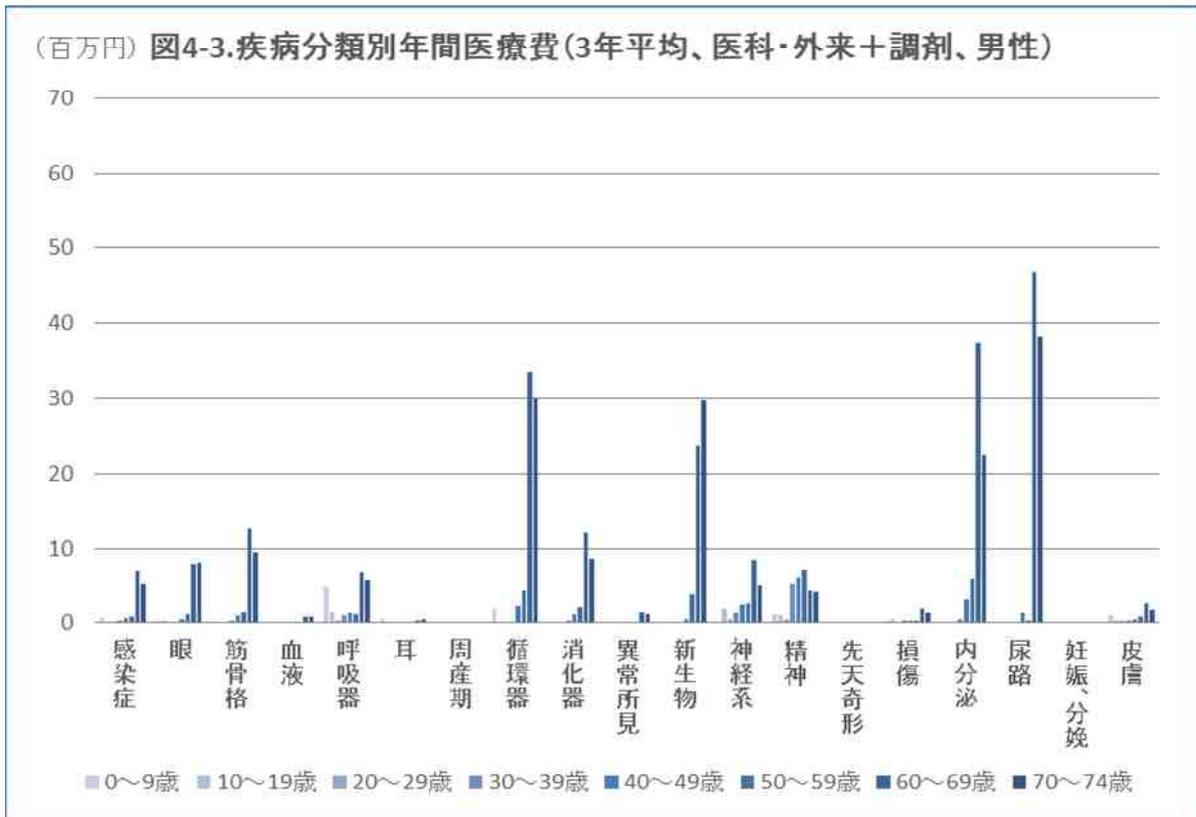
市町村のみ、グラフに1人当たり医療費を表示

出典：国保総合システム(平成28～30年度)



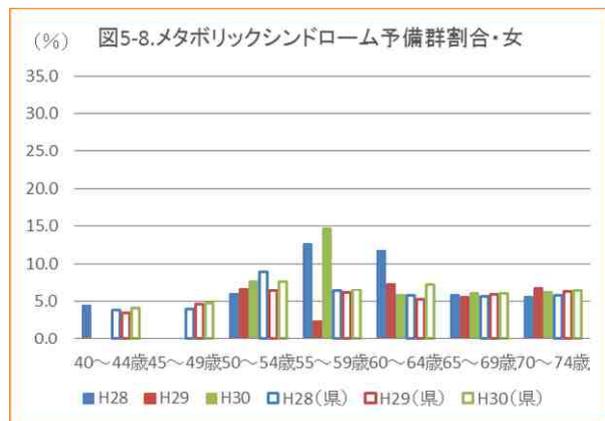
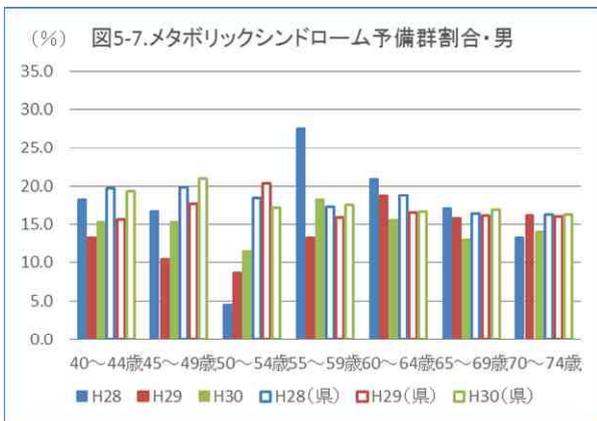
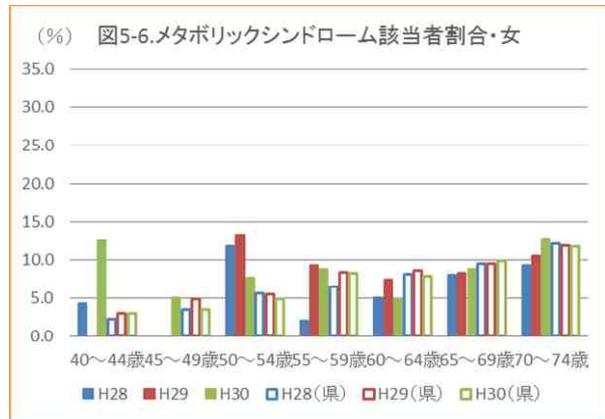
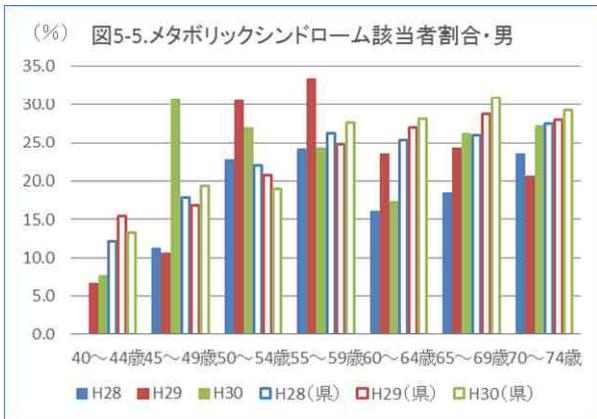
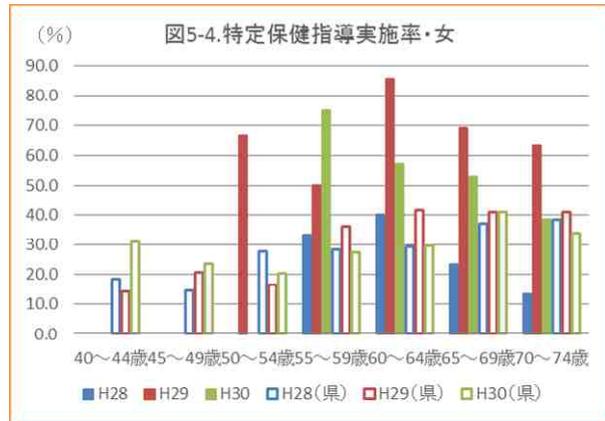
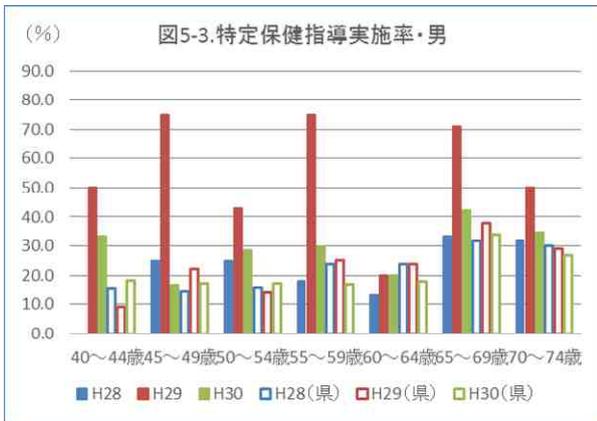
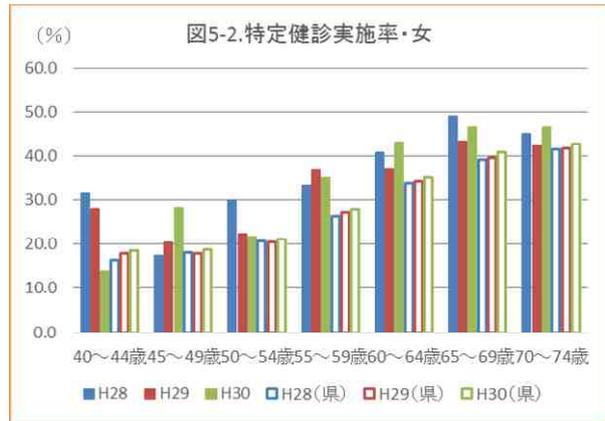
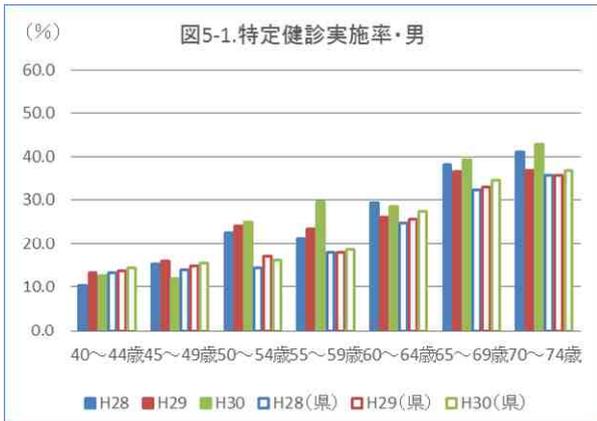
本データは、医科に係る入院レセプトのみ

出典：KDB帳票No.42(疾病別医療費分析(大分類))(平成28～30年度)

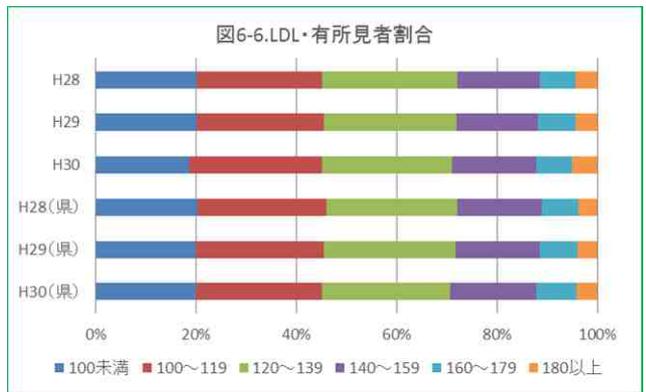
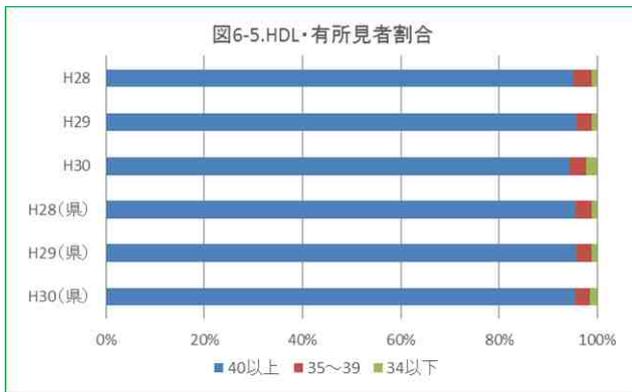
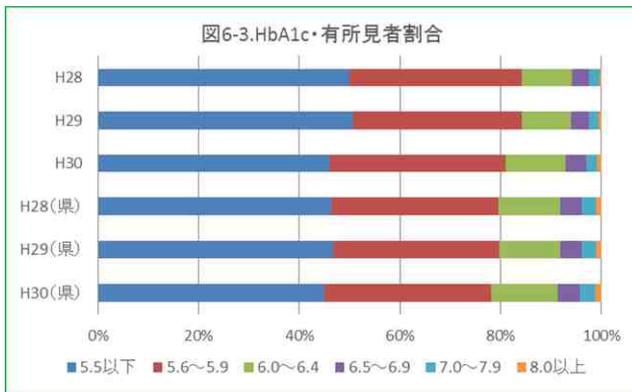


本データは、医科に係る外来レセプトとそれに紐づく調剤レセプト

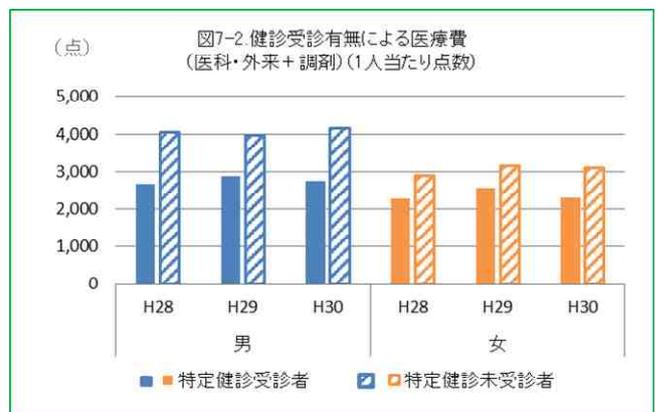
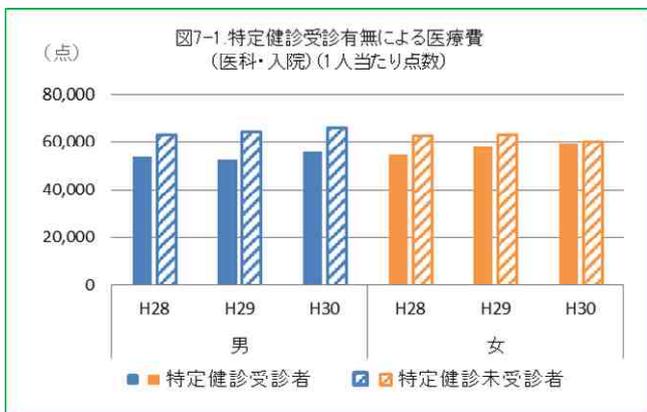
出典：KDB帳票No.42(疾病別医療費分析(大分類))(平成28～30年度)



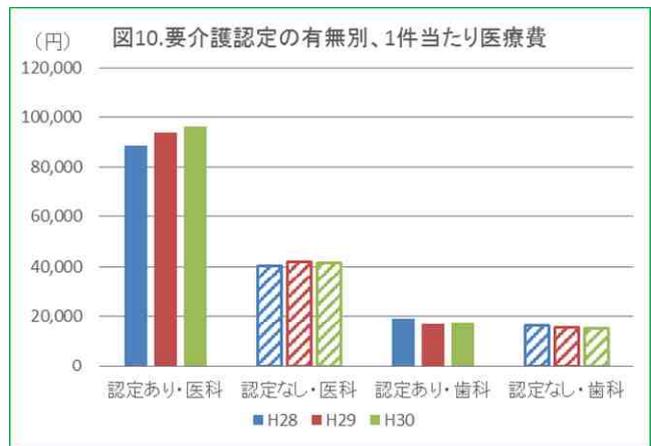
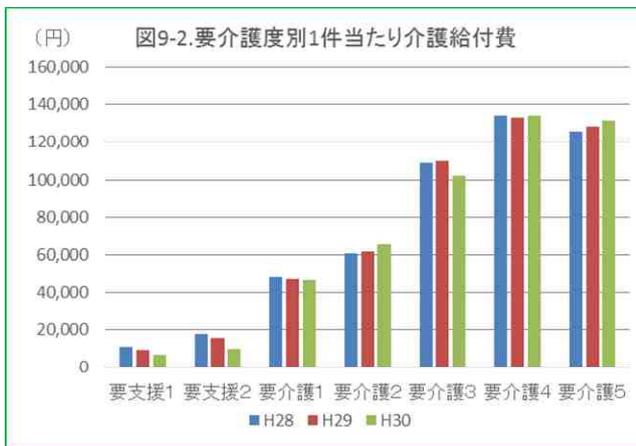
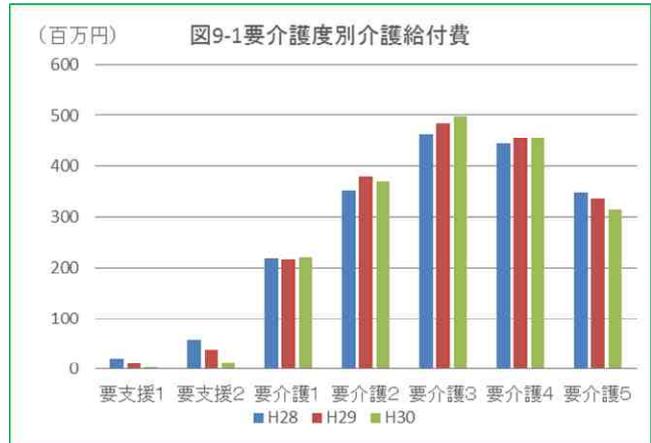
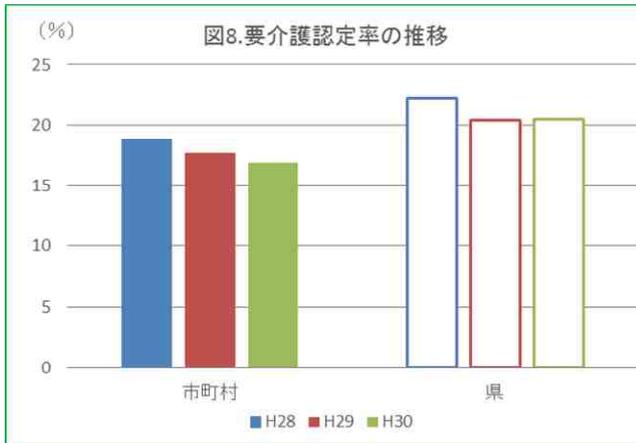
出典: 特定健診データ管理システムTKCA002/TKCA012 (平成28~30年度)



出典: 特定健診データ管理システムTKAC003 (平成28~30年度)



出典: KDBNo.46 (医療費分析(健診有無別)) (平成28~30年度)



出典：KDB帳票No.1(地域の全体像の把握)(平成28～30年度)

【医療費の状況】

1人当たり医療費は、医科・入院、医科・外来は県平均より高い。医科・外来は平28年度から少しずつ増加してきている。

疾病分類別入院医療費は、男女とも新生物が高く、全入院医療費の約1/4を占めている。

入院外来とも女性の新生物が若年世代からみられる。

【特定健診の状況】

特定健診実施率は、男女ともほとんどの年代でH29年度より高く、男性は50歳以上、女性は45歳以上で県平均より高い。特定保健指導実施率はほとんどの年代でH29年度に急増しH30年度に減少しているが、H28年度よりは高い。

メタボリックシンドロームの該当者の割合を県平均と比較すると、男女ともに40歳代と50歳代が県平均より高い傾向にある。

HbA1cの有所見者割合は、県平均と比べ正常値の割合が高いものの、H28年度及びH29年度よりも減少してきている。また、保健指導判定値以上の割合が50%を超えている。

【介護の状況】

要介護認定率は、県平均より低く減少傾向にある。

要介護度別介護給付費は、要支援が平成29年より約1/3に減少しているが、要介護はやや増加している。

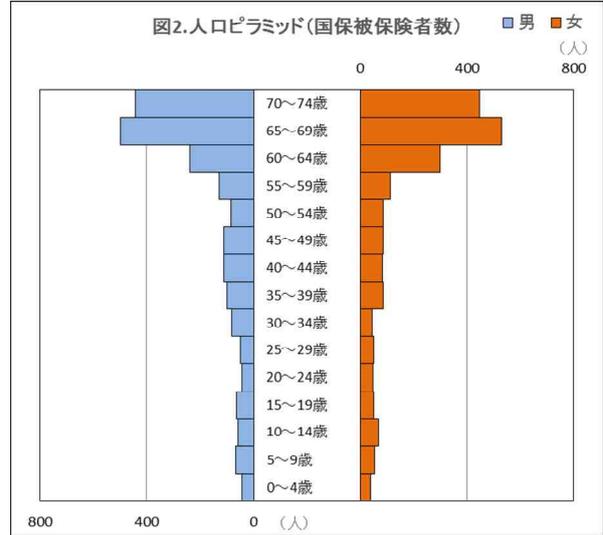
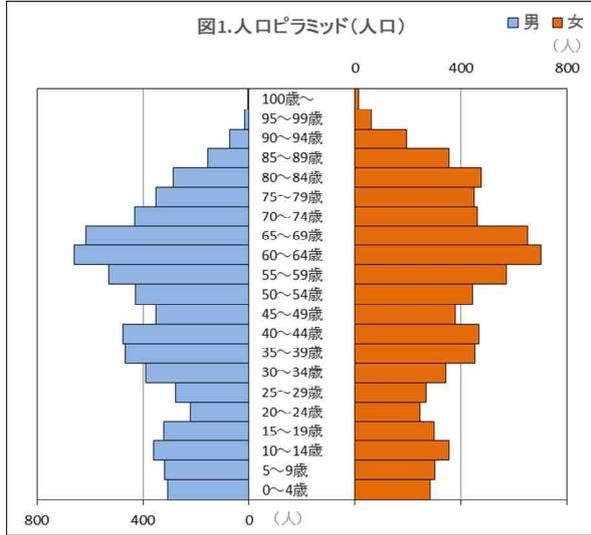
要介護度別1件当たり給付費は、要支援が平成28年度に比べ約40%減少している。

# 北栄町

## 概要

人口総数	14,820人
高齢化率	31.0%
国保被保険者数	4,209人
国保加入率	28.4%
国保被保険者の平均年齢	53.9歳

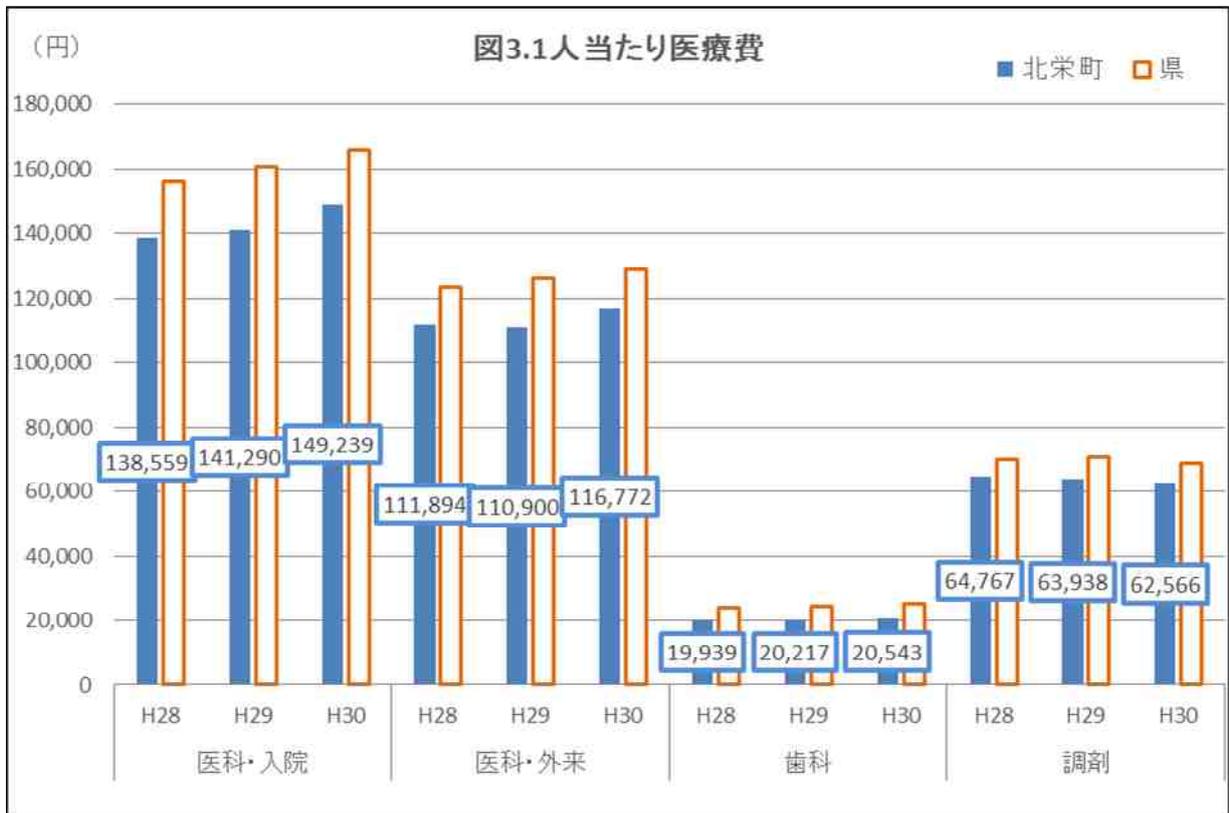
出典：KDB帳票No.3(平成30年度累計)



出典：KDB帳票No.5(平成30年度累計)

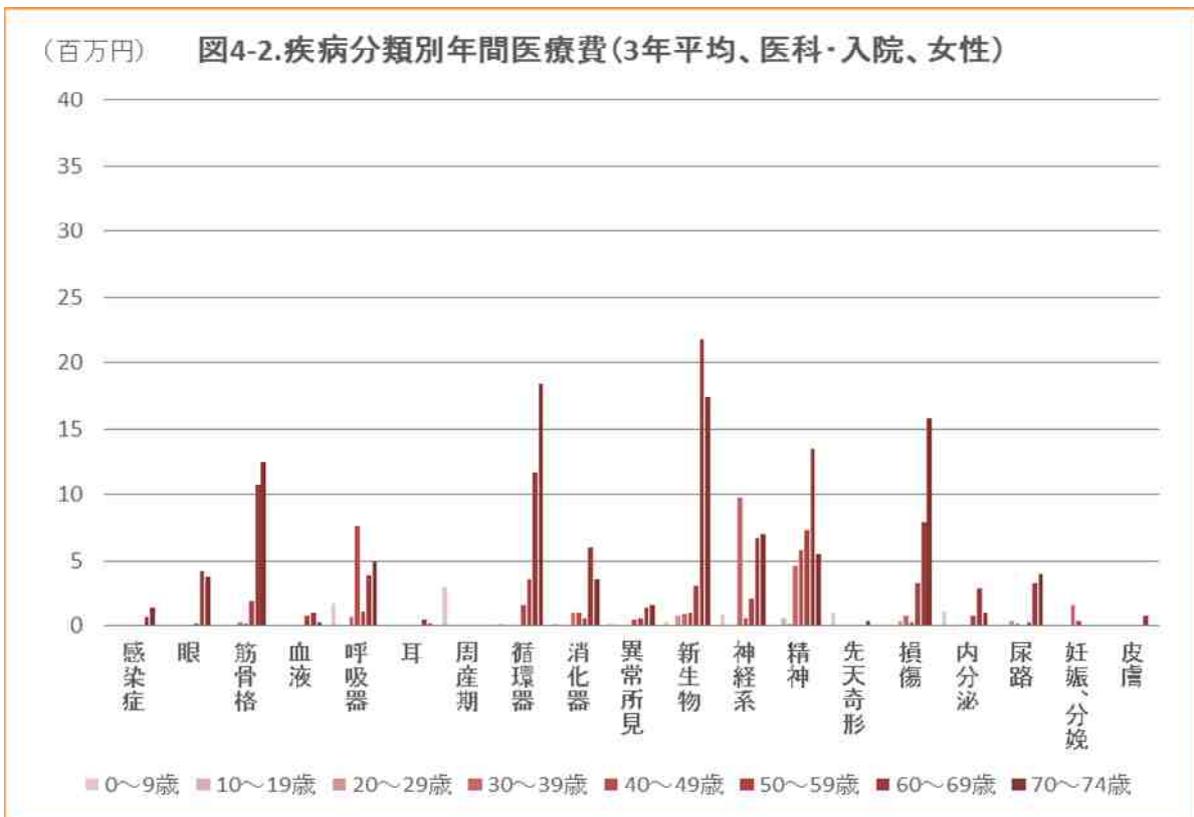
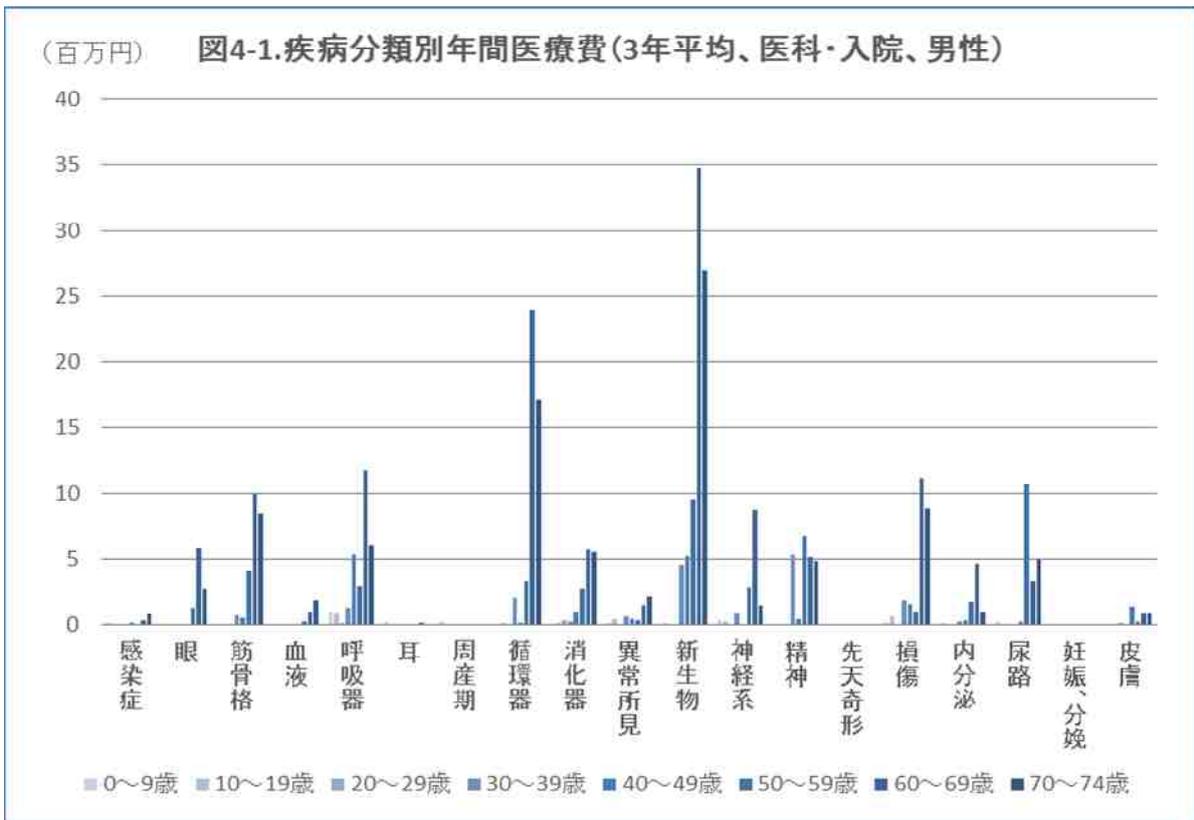
# 北栄町

## 医療費の状況



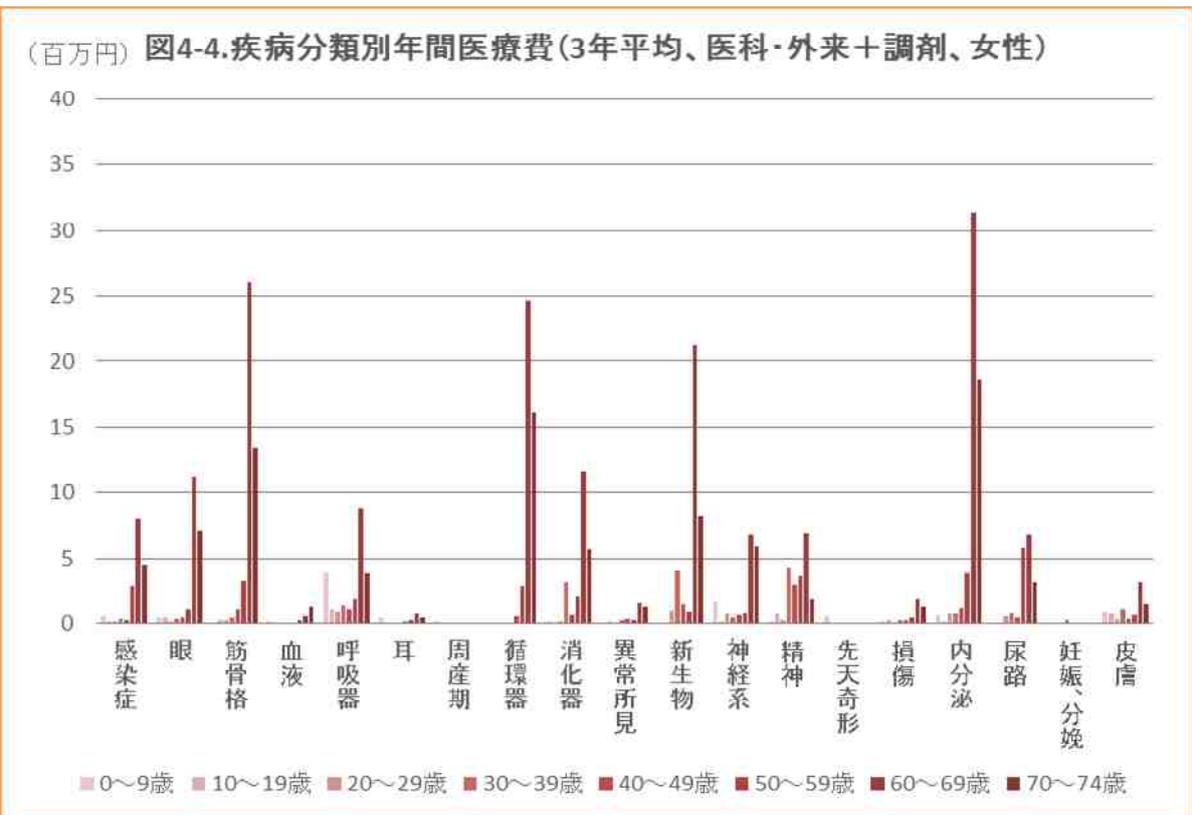
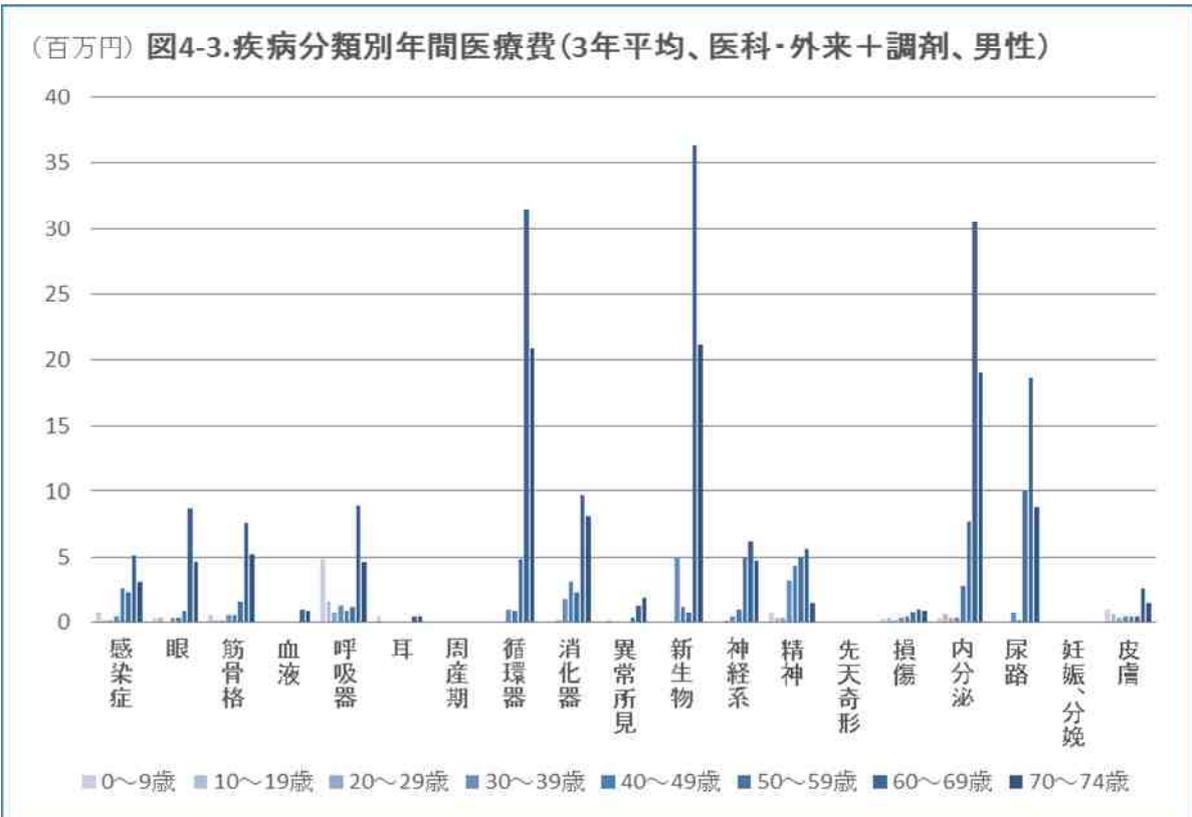
市町村のみ、グラフに1人当たり医療費を表示

出典：国保総合システム(平成28～30年度)



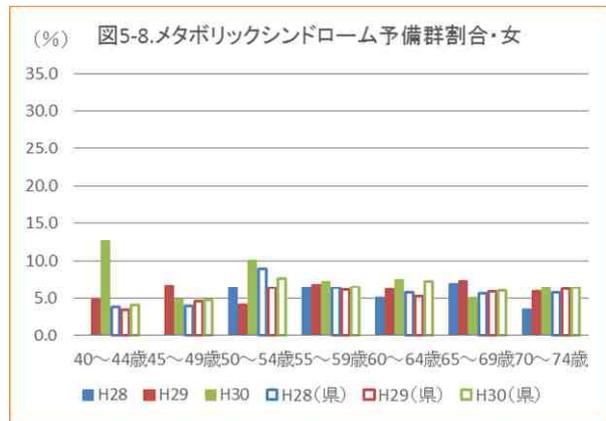
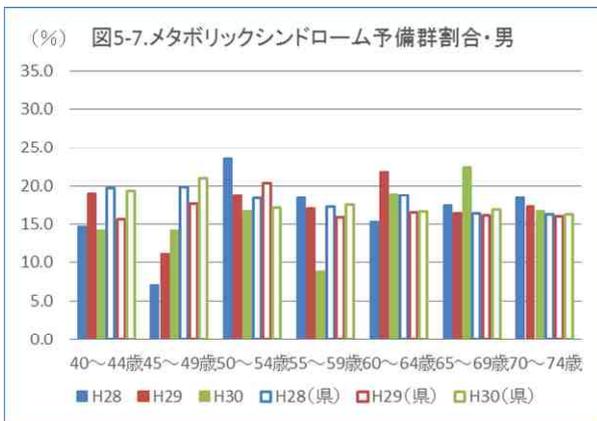
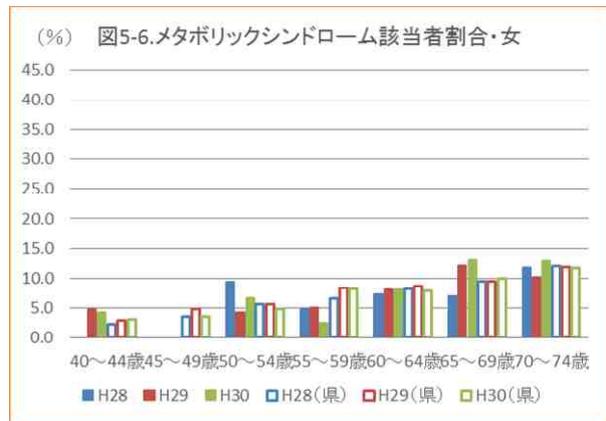
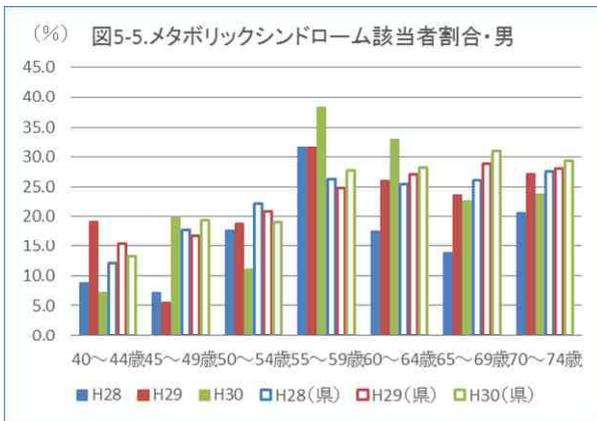
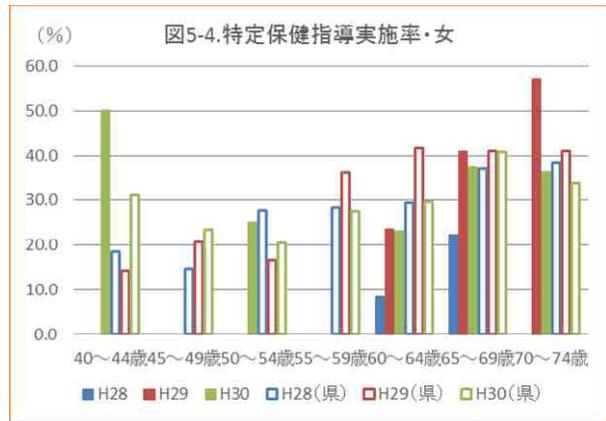
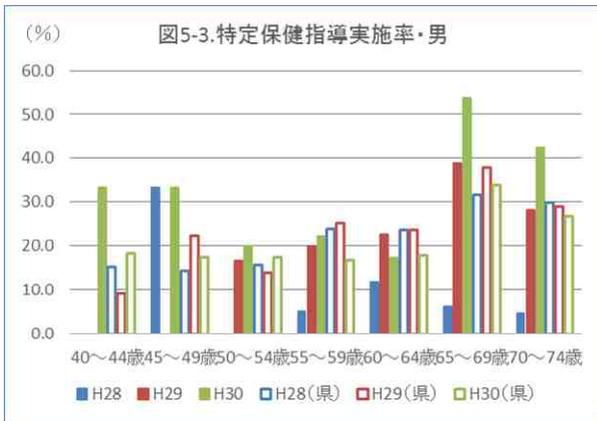
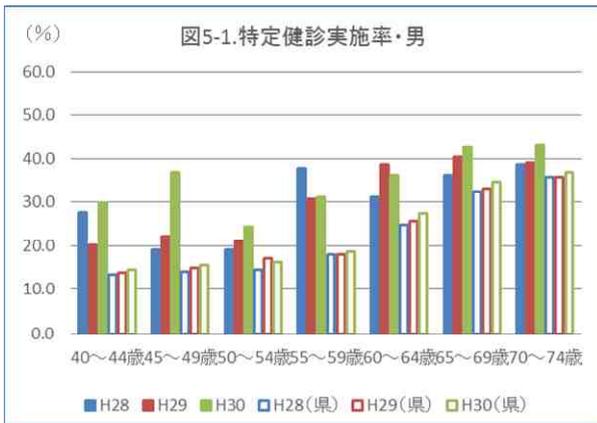
本データは、医科に係る入院レセプトのみ

出典：KDB帳票No.42(疾病別医療費分析(大分類))(平成28～30年度)



本データは、医科に係る外来レセプトとそれに紐づく調剤レセプト

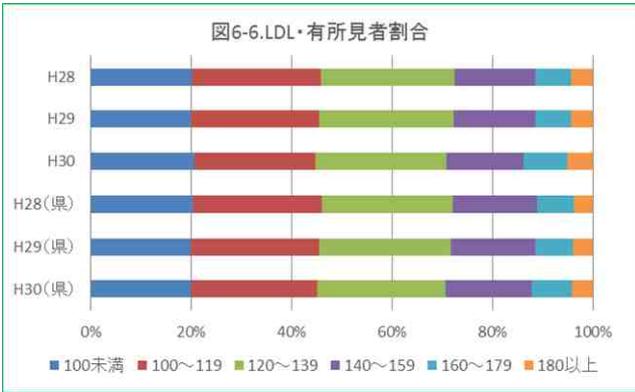
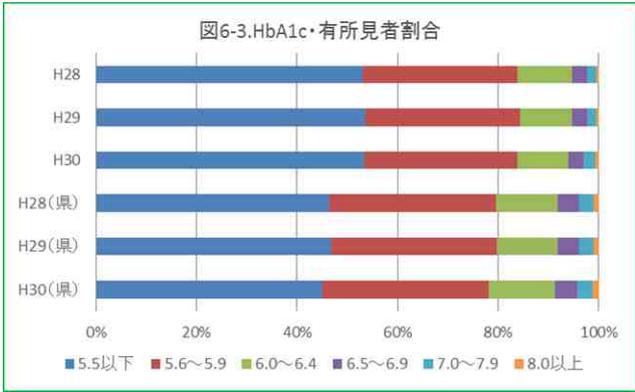
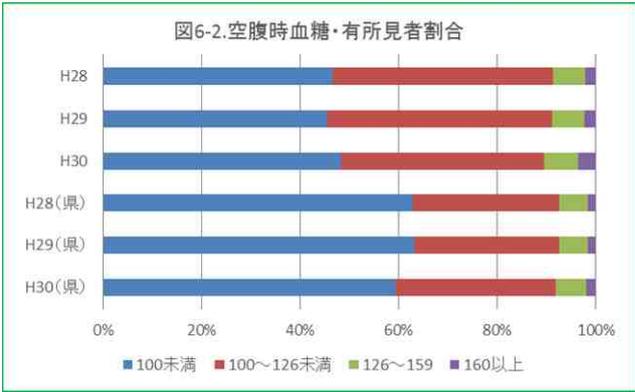
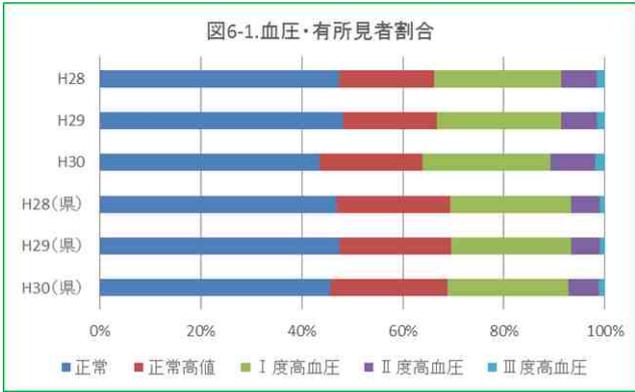
出典：KDB帳票No.42(疾病別医療費分析(大分類))(平成28～30年度)



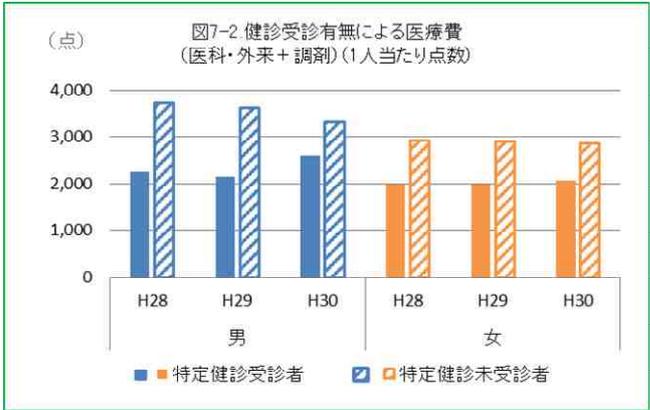
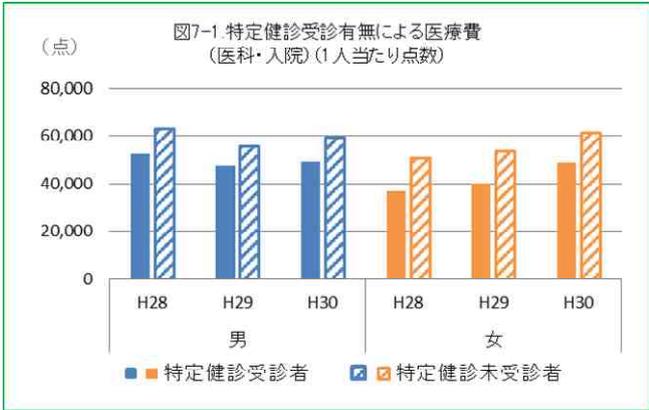
出典: 特定健診データ管理システムTKCA002/TKCA012 (平成28～30年度)

# 北栄町

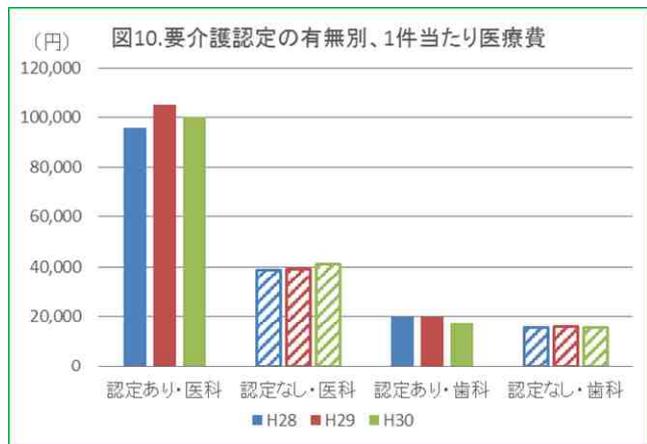
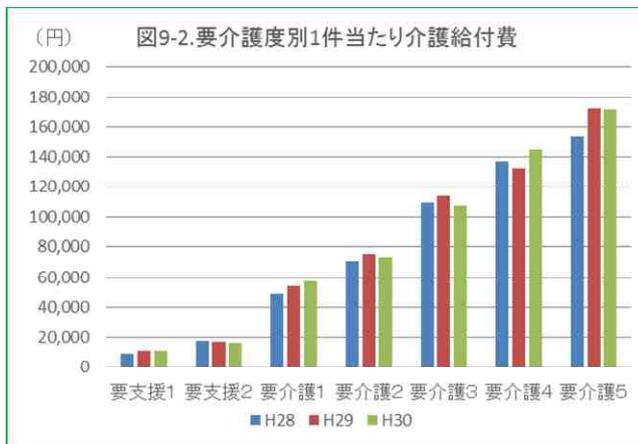
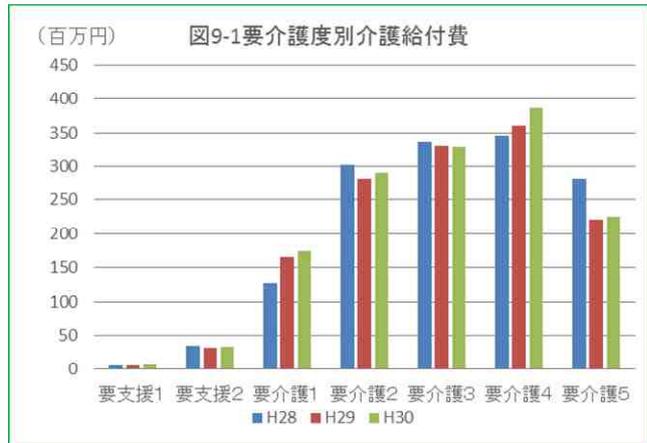
## 特定健診の状況 (有所見者割合等)



出典: 特定健診データ管理システムTKAC003 (平成28~30年度)



出典: KDBNo.46 (医療費分析(健診有無別)) (平成28~30年度)



出典：KDB帳票No.1(地域の全体像の把握)(平成28～30年度)

### 【医療費の状況】

1人当たり医療費は、医科・入院、医科・外来、歯科、調剤の全てにおいて県平均より約10%低い。医科医療費は平成28年度から増加傾向にある。

疾病分類別入院医療費は、男女とも新生物が高い。特に男性の新生物が高く、全入院医療費の約1/4を占める。

### 【特定健診の状況】

特定健診実施率は男女とも全ての年齢層で県平均より高い。特に40歳代の男性では県平均の約2倍高くなっている。特定保健指導実施率は、男性のほとんどの年代で県平均より高い。

メタボリックシンドローム予備群の割合を県平均と比較すると、男性は59歳までは低い。60歳から高くなっている。女性はほとんどの年代で県平均より高い。

空腹時血糖の有所見割合は県平均と比べ正常値の割合が低く、保健指導判定値の割合が高いが、HbA1cの保健指導判定値割合は低い。

### 【介護の状況】

要介護認定率は、県平均の約20%低く県内で最も低い。